



ユーザーガイド

v2.1

WINDOWS XP/VISTA 対応バージョン

ACCUSPORT

KNOW THE GAME.

目次

はじめに	4
アキュベクターPro の構成 (本体と付属品)	4
システム要件	5
ビデオカメラの動作環境	6
安全について	7
取り扱い上の注意	7
AccuSport アキュベクターPro 各部の名称	8
ソフトインストール前の準備 (Windows -XP)	9
ソフトインストール前の準備 (Windows -VISTA)	10
ソフトウェアのインストール	12
ハードウェアのインストール(Windows -XP)	13
ハードウェアのインストール(Windows -VISTA)	15
設定 - 本機の配置	17
ソフトウェアの起動、設定ウィザード	18
ビデオカメラのインストール (オプション)	21
ボールのマーキング	22
設定テンプレート	22
メインモード切替	23
レッスンモード	23
バーチャルゴルフモード、フィッティングモード	24
アキュベクターPro ソフトウェアの機能	25
ユーザーインターフェースの操作	25
測定データの表示	27
プレーヤー情報の管理	28
カテゴリ項目の管理	29
アイテム項目の管理	29
設定ウィザード	30
初期設定項目	31
アドバンスモード/アプリケーションの管理/会社情報の更新	32

レッスンモード	33
カメラ設定の調整	33
スイング・ビデオの使い方	34
オン画面解説	35
インパクト解析	35
弾道シミュレーション	35
フィッティング・モード	36
測定データ履歴	37
マイクロソフト・エクセルへの書き出し	37
ショット分析	37
弾道シミュレーション	38
インパクト解析	38
バーチャルゴルフ・モード	39
Q&A (よくある質問)	41
- 設置及び基本設定	41
- ソフトウェアについて	45
- 故障と考える前に (トラブルシューティング)	50
- エラーメッセージの解説	54
付録 A : レポートのサンプル	57
付録 B : マイクロソフト・エクセルまたはテキストファイルへの書き出し	60

はじめに

ゴルフテクノロジーのリーダー、AccuSport のアキュベクターPro をお買い求めいただきありがとうございました。本製品は、現在市販されている中でも最新鋭のゴルフ弾道計測システムです。わずか数秒で打ったボールの初速、打ち出し角度、打ち出し方向、スピン量を計測し、飛距離、フライトモデルなどを表示します。アキュベクターPRO は、さらにビデオカメラを接続してスイング画像を取り込むレッスンモードが追加され、大きく進化しました。

故障のない確実な操作のため、アキュベクターPro の設定および使用前に、添付 CD ソフトをインストール後に、Pro ソフトを起動し「設定ウィザード」に従ってセットアップしてください。本機のご使用に関する詳しい内容は、この「ユーザーガイド」及び弊社ホームページの「Q&A よくある質問」www.accusport.co.jp をご覧いただくか、サポートセンター（03 - 3861 - 5372）までお問い合わせ下さい。



アキュベクターProの構成 (本体と付属品)

アキュベクターProに含まれる標準装備は以下のとおりです。

- AccuVectorPro 本体/ソフトウェア CD
- AC アダプター
- USB ケーブル
- ボールマーカー・マーカーペン
- 専用ナイロン・キャリーケース
- パソコン用スタンド

システム要件

アキュベクターPro は、以下の動作環境を満たすパソコンでご利用ください。

ウィンドウズ XP Professional

- オペレーティング・システム： Windows XP ホームエディションまたはプロフェッショナルエディション、サービスパック 2
 - CPU: インテル・ペンティアム 4、1.7 GHz 以上
 インテル・コアデュオ 2、T7250 (2 GHz) 以上
 - メモリー: 2 GB 以上 (推奨)

 - ハードドライブ(HDD): 80 GB
 - ドライブ: CD-ROM または DVD-ROM
 - USB: USB2.0
 - ビデオカード:24 ビットカラー
 解像度 1024 x 768 (XGA) 以上
 128 MB ビデオグラフィック・メモリー
 マイクロソフト社ダイレクトエックス 9.0 以上
 - ビデオカメラ (オプション)
 - I/O ポート: ビデオカメラ接続用 IEEE 1394 (ファイヤワイヤ)
- * 上記のスペックを満たす推奨モデルは NEC 製品では VersaPro JVH20A/ED-4 (PC-VJ20AEDE4)です。(平成 20 年 9 月現在のモデル番号)

ウィンドウズ VISTA Business

- オペレーティング・システム： Windows VISTA Business

- CPU: インテル・ペンティアム 4、(1.7 GHz)以上
 インテル・コアデュオ 2、T7250 (2.5 GHz) 以上
 - メモリー: 4 GB 以上 (推奨)
 - ハードドライブ(HDD): 8 0 GM
 - ドライブ: CD-ROM または DVD-ROM
 - USB: USB2.0 (インテル製 USB コントローラー)
 - ビデオカード: 24 ビットカラー
 解像度 1024 x 768 (XGA) 以上
 1 2 8 MB ビデオグラフィック・メモリー
 マイクロソフト社ダイレクトエックス 9.0 以上
 - ビデオカメラ (オプション)
 - I/O ポート: ビデオカメラ接続用 IEEE 1394 (ファイヤワイヤ)
- * 上記のスペックを満たす推奨モデルは NEC 製品では VersaPro JVJ25 です。
(平成 20 年 9 月現在のモデル番号)

ビデオカメラの動作環境

ビデオカメラを使用する場合、以下を満たさなければなりません。

- マイクロソフト・ Windows ドライバーモデル (WDM) 準拠
- デジタル (アナログは不可)
- パソコン接続用ファイヤワイヤ・ コネクション (IEEE1394)
- 30 フレーム/秒以上
- 解像度: 640 x 480 ピクセル以上
- 手動シャッタースピード調整機能
- ゲイン調整 (ライト増幅器)

- 広角レンズ

注) ハイビジョン画質対応ビデオ及び DVD 記録ビデオに関しては対応して
おりません。

DV テープモデルでスタンダード画質 (ハイビジョン切り替え式は不可) で
IEEE 1394 端子搭載の要件を満たしている機種だけが接続可能です。

接続確認済み機種 (2008 年 3 月現在)

VICTOR GR-D650 / GR-D750

PANASONIC NV-GS320

安全について

- 本製品に記載されているすべての注意および指示に従ってください。
- 本機を落としたりショックを与えたりしないでください。
- スイング時にクラブ及びボールが本機に当たらないように注意してください。
- ミスショットによる破損を避けるためにも、常に保護シールドを装着してください。
- 本機のシステムユニットを分解しないでください。高電圧および精密部品が含まれています。本機を開けることにより、怪我や故障の原因になるばかりでなく、保証も無効になります。
- 雨や悪天候、あるいは極度に高温湿度の下での使用は避けてください。本機にいかなる液体もかからないように注意してください。
- 許可されたアクセサリ部品だけを使用してください。本機またはパソコンの破損を防ぐため、付属のケーブルおよび電源アダプター以外は使用しないでください。

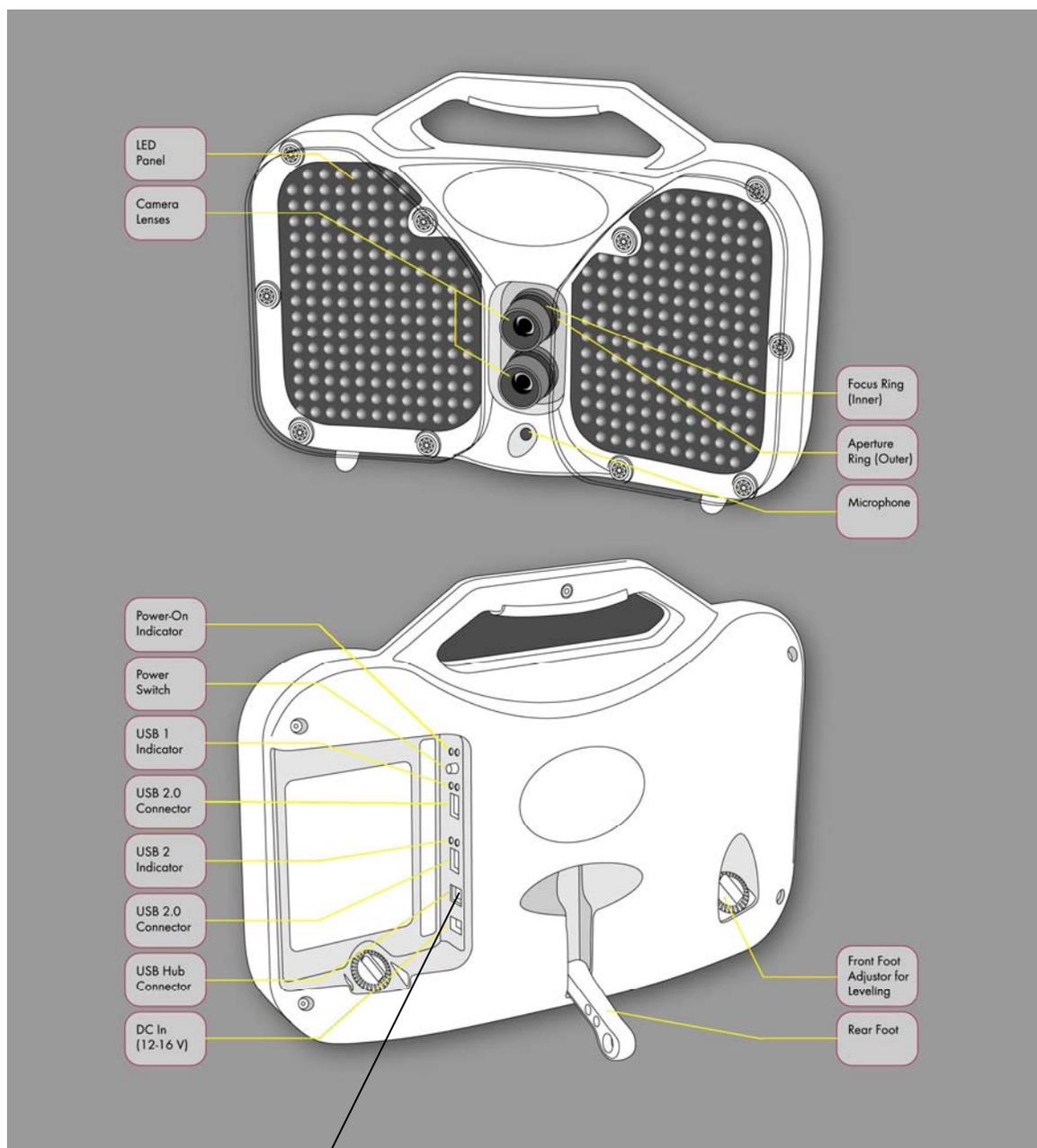
取り扱い上の注意

- 本機には充電式バッテリーが内蔵されており、約3時間継続作動します。充電するには、本機の電源を切り、付属のACアダプターを接続してコンセントに差し込みます。充電には約6時間かかります。バッテリーの寿命を長く保つためにも、使用していない時は、ACアダプターを長時間コンセントに差し込んだままにしないように注意してください。
- 使用するうちに、デイボットや指紋等により、レンズやストロポが汚れることがあります。カメラや眼鏡用クリーニングキットを使って、レンズの汚れを拭き取ってください。キッチンペーパーやティッシュペーパーの使用は避けてください。
- 本機のケースは濡れた布で掃除することができます。掃除の前には必ず電源を切り、コンセントから外してください。ケースの継ぎ目、カメラ、またはマイクの穴から液体がケースの中に入らないようにご注意ください。

- 本機専用の保護シールドを装着せずに使用したときに発生した破損は保証期間内であっても対象となりません。

本製品は購入後 1 年間にわたり、通常使用においての修理費（部品代を含む）を保証いたします。故障のある箇所、パーツ、製品本体を無償で修理いたします。本機システムの電子基盤交換については当社の判断に基づいて行なわれ、最低料金が課せられることがあります。

アキュベクターPro 各部の名称



ここに USB ケーブルを差し込んでパソコンに接続します

Pro ソフトウェアをインストールする前の準備 - Windows XP -

お使いのパソコンがアキュベクタープロ測定器を接続した際に、発生する可能性のある事象を未然に防ぐ必要があります。例えばプロセッサ速度の減速、USB ポートの予期せぬ停止などによるウィンドウズ オペレーティング・システムへの影響を回避すれば、快適にパソコンが動作します。以下の手順に従って設定を変更してください。パソコンはアキュベクター専用にお使いいただくことを推奨いたします。

バッテリーの省エネモードの休止状態を無効にすることで、計測中にパソコンが突然休止することを防ぎます。

電源オプション

- 1) 「スタート」ボタンをクリックする。
- 2) 「設定」から「コントロールパネル」を選択する。
- 3) 「電源オプション」を選択。
- 4) 「休止状態」のタブを選び「休止状態を有効にする」のチェックをはずしてください。
- 5) OK をクリックする。

USB 電源節約設定

- 1) 「スタート」ボタンをクリックする。
- 2) 「コンピュータ」を右クリックする。
- 3) 「管理」を選択。
- 4) 「コンピュータの管理」が開いたらデバイスマネージャーを選択。
- 5) 右のハードウェアリストをスクロールして“USB Universal Serial Bus コントローラ”を見つけます。
- 6) “USB Universal Serial Bus コントローラ”の (+) を選択してすべての USB デバイスを一覧します。
- 7) 最初の「ルートハブ」を右クリックし、プロパティを選択。
- 8) “USB Root Hub Properties”から「電源管理」タブを選択。

- 9) 「電力の節約の為、コンピュータでこのデバイスの電源をオフに出来るようにする」のチェックを外す。
- 10) 「OK」をクリックする。
- 11) 残りのすべての「ルートハブ」を、ステップ8から11の手順を繰り返しチェックを外す。

Pro ソフトウェアをインストールする前の準備 - Windows VISTA -

お使いのパソコンがアキュベクタープロ測定器を接続した際に、発生する可能性のある事象を未然に防ぎ、より快適にパソコンが動作します。以下の手順に従って設定を変更してください。パソコンはアキュベクター専用にお使いいただくことを推奨いたします。

電源オプション

バッテリーの省エネモードの休止状態を無効にすることで、計測中にパソコンが突然休止することを防ぎます。

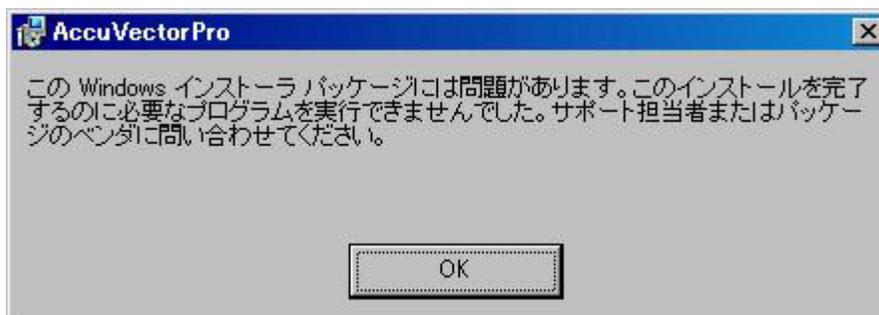
- 1) ウィンドウビスタの「スタート」ボタンをクリックする。
- 2) 「コントロールパネル」を選択する。
- 3) 「電源オプション」を選択。(事前にクラシック表示に設定してください。)
- 4) 電源プランの選択は「高パフォーマンス」を選択。
- 5) プラン設定の変更をクリックします。
* 次の手順「プラン設定の変更」はノートブックパソコンだけ有効です。デスクトップパソコンの場合は手順が多少異なりますが、大筋では同じですので変更をお願いします。

- 6) 「コンピュータをスリープ状態にする」オプションで
 - 「バッテリー駆動」のプルダウンメニューで「なし」を選択。
 - {電源の接続}のプルダウンメニューで「なし」を選択。
- 7) 「詳細な電源設定の変更 (C)」を選択。(電源オプションのウィンドウを表示します)
 - ハードデスクの (+) をクリックし「次の時間が経過後ハードデスクの電源を切る」の下にある「バッテリー駆動」「電源に接続」ともにドロップメニューで「なし」を選択してください。
 - スリープの (+) をクリックします。
 - ・ 「次の時間が経過後スリープする」の (+) をクリック、下にある「バッテリー駆動」「電源に接続」ともにドロップメニューで「なし」を選択してください。
 - ・ 「ハイブリットスリープを許可する」の (+) をクリック、下にある「バッテリー駆動」「電源に接続」ともにドロップメニューで「オフ」を選択してください。
 - ・ 「次の時間が経過後休止状態にする」の (+) をクリック、下にある「バッテリー駆動」「電源に接続」ともにドロップメニューで「なし」を選択してください。
- 8) USB 設定の (+) をクリックします。
 - 「USB の選択的な中断の設定」の (+) をクリック、下にある「バッテリー駆動」「電源に接続」ともにドロップメニューで「無効」を選択してください。
- 9) プロセッサの電源管理の (+) をクリックします。
 - 「最小のプロセッサの状態」の (+) をクリック、下にある「バッテリー駆動」「電源に接続」ともにドロップメニューで「100%」を選択してください。
 - 「最大のプロセッサの状態」の (+) をクリック、下にある「バッテリー駆動」「電源に接続」ともにドロップメニューで「100%」を選択してください。
- 10) このウィンドウの下段にある「適用 (A)」と次に「OK」をクリックしてください。

- 1 1) プラン設定の編集ページに戻ります。このページの「変更の保存」をクリックしてください。
- 1 2) 電源オプションの設定変更が完了しました。電源オプションのページを閉じてください。
- 1 3) パソコンを再起動してください。

ウィンドウビスタのユーザーアカウントコントロールを無効にする

アキュスポーツプロのソフトウェアとハードウェア設定の前に以下の手順で「ユーザーアカウントコントロール」を無効にすることを推奨いたします。ビスタはXPに比べて、セキュリティのレベルが高く、市販ソフトの機能を一部制限する傾向があるため、エラーメッセージや警告が発生することが多々あります。快適にパソコンが動作し AccuVectorPro のソフトがスムーズに稼動するためにセキュリティのレベルを低くする必要があります。従ってパソコンはアキュベクター弾道測定器専用としてお使いいただき、インターネットにも接続しないことを推奨いたします。特にインストーラ CD を起動したときに以下のメッセージが表示した場合は、必ず以下の手順でユーザーアカウントコントロールを無効にしてパソコンを再起動した後に再度インストーラ CD を起動してください。



手 順 :

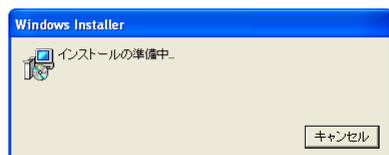
- 1) ウィンドウビスタの「スタート」ボタンをクリックする。
- 2) 「コントロールパネル」を選択する。

- 3) 「ユーザーアカウント」を選択する。ユーザーアカウント変更ページに移行します。
- 4) 「ユーザーアカウント制御の有効化または無効化」をクリックする。
- 5) 「ユーザーアカウント制御 (UAC) を使ってコンピュータの保護に役立てる」のチェックを外す。
- 6) 「OK」をクリックする。
- 7) パソコンを再起動してください。

アキュベクターPro 2.1 ソフトウェアのインストール

アキュベクターPro の初回設定を行うには、お使いのパソコンにソフトウェアをインストールして設定を行わなければなりません。アキュベクターPro をパソコンに接続する前に、ソフトウェアのインストールを完了してください。

アキュベクターPro v2.1 ソフトウェアのインストールを行う前に、お使いのパソコンに最低 512 MB (フィッティング・モードのみ) または 1 GB (フィッティング・モードおよびビデオ) のメモリーが搭載されていることを確認してください。



1. アキュベクターPro v2.1 ソフトウェア CD をパソコンに挿入します。自動的にインストールが始まります。



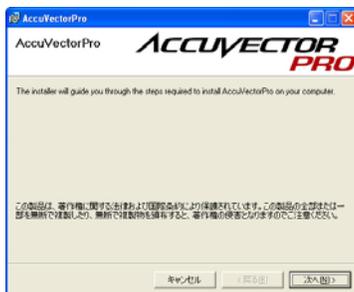
5. 「使用許諾契約書」画面が表示されます。条件に同意する場合は「同意する」を選択して「次へ」をクリックします。



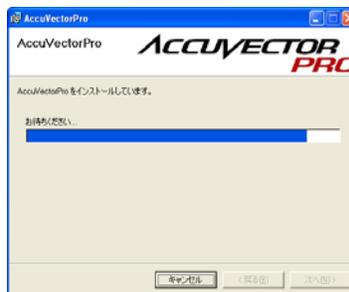
2. 「AccuVectorPro セットアップ」画面が表示されれば、「同意する」をクリックします。



6. 「インストールの確認」画面が表示されれば、「次へ」をクリックします。



3. 「AccuVectorPro セットアップウィザードへようこそ」という画面が表示されれば、「次へ」をクリックします。



7. 「AccuVectorPro をインストールしています」という画面が表示されます。



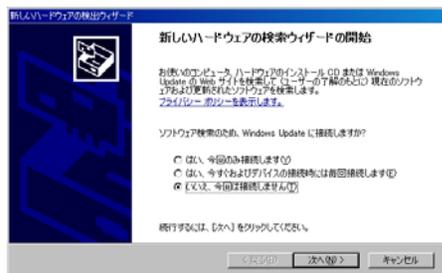
4. ユーザー情報画面で名前と所属を入力し、「次へ」をクリックします。



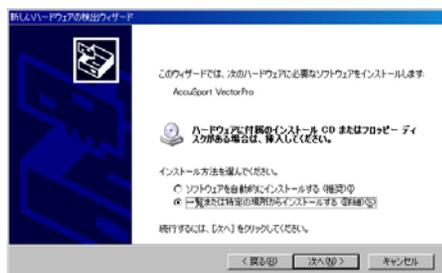
8. 「インストールが完了しました」という画面が表示されれば、「閉じる」をクリックします。

ハードウェアのインストール (Windows XP)

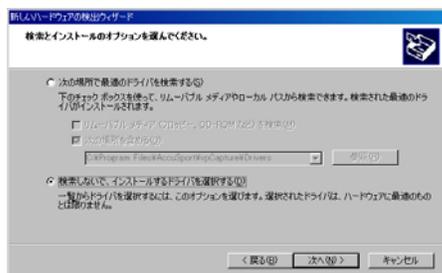
1. 本機に 保護シールド 2 個を取り付けます。シールドを装着せずに使用したときに発生した破損は保証の対象となりません。
2. AC アダプターを使用して本機を電源につなぎます。
3. USB ケーブルを使用して本機をパソコンにつなぎます。注意：USB コネクタがあるジャックにケーブルをつないでください。
4. 本機 裏側にある後部スタンドを折りたたみ、ユニットを地面に下ろします。
5. 本機の電源を入れます。電子警告音が 2 度鳴ります。



6. 新しいハードウェア検出ウィザードの画面が表示されます。「いいえ、今回は接続しません」を選択し、「次へ」をクリックします。



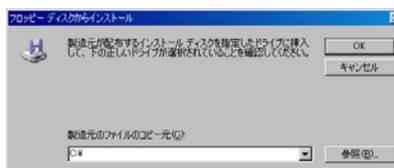
7. アクセバクターPro のインストールには CD またはフロッピーディスクは必要ありません。「一覧または特定の場所からインストールする」を選択して「次へ」をクリックします。



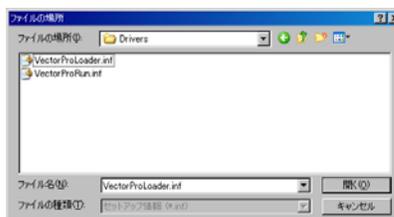
8. 「検索しないで、インストールするドライバーを選択する」をクリックし、続いて「次へ」をクリックします。



9. インストールするデバイスドライバーの選択画面が表示されれば、「ディスク使用」をクリックします。



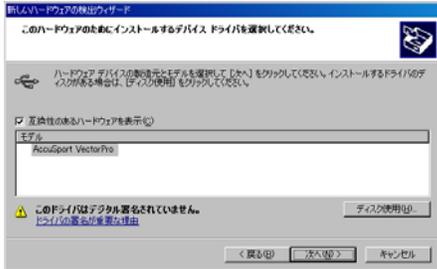
10. 次の画面で「参照」をクリックします。アクセバクターPro 設定には CD またはフロッピーディスクは必要ありません。



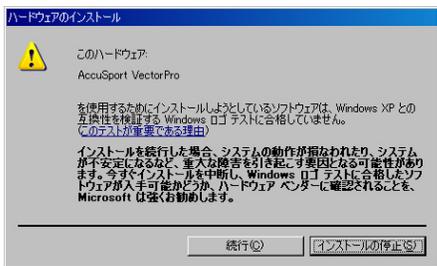
11. ルックイン・ドロップダウンメニューを使用して C:\Program Files\AccuSport\vpProcess\Drivers を検索して「開く」をクリックするか、またはファイル名欄に直接 C:\Program Files\AccuSport\vpProcess\Drivers とタイプします。



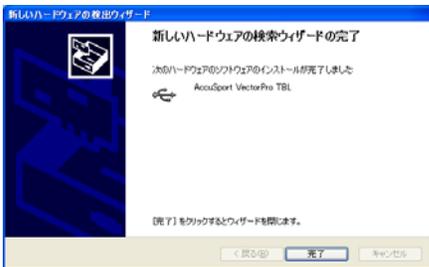
12. ディスクからインストールと表示された画面から「OK」をクリックします。



13. 新しいハードウェア検出ウィザード画面から「次へ」をクリックします。



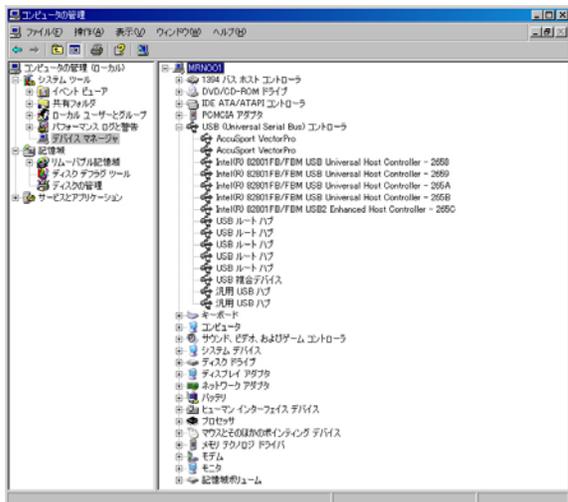
14. このハードウェアのインストール画面が表示されれば、「続行」をクリックします。



15. 新しいハードウェア検出ウィザードの終了画面が表示されれば、「完了」をクリックします。

新しいハードウェア検出ウィザードは最高3回まで表示されますステップ6～15を繰り返します。

アキュベクターPro ハードウェアのインストールが終了すると、「Your new hardware is installed and ready to use.」というメッセージが表示されます。

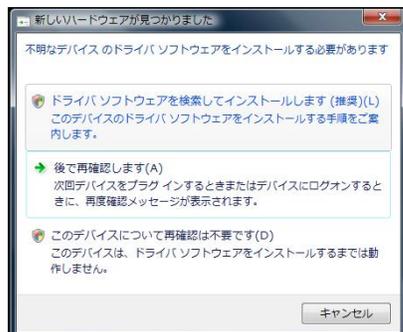


16.以下の手順でソフトウェアが正しくインストールされていることを確かめます。

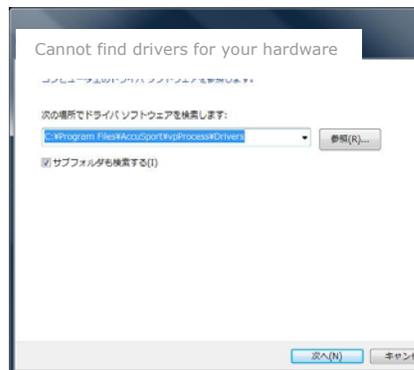
- 1.パソコン画面左下にある**スタート**をクリックします。
2. **マイパソコン**を右クリックし、**プロパティ**を選択します。
3. **ハードウェア**を選択し**デバイスマネージャ**をクリックします。
4. **USB(Univresal Serial Bus)コントローラ**をダブルクリックします。
5. **AccuSport アキュベクターPro** が**二度**リストアップされていることを確認します。

ハードウェアのインストール (Windows VISTA)

1. 本機に 保護シールド 2 個を取り付けます。シールドを装着せずに使用したときに発生した破損は保証の対象となりません。
2. AC アダプターを使用して本機を電源につなぎます。
3. USB ケーブルを使用して本機をパソコンにつなぎます。注意：USB コネクタがあるジャックにケーブルをつないでください。
4. 本機 裏側にある後部スタンドを折りたたみ、ユニットを地面に下ろします。
5. 本機 の電源を入れます。電子警告音が 2 度鳴ります。



- 6.新しいハードウェア検出されました。「**ドライバソフトウェアを検索してインストールします**」をクリックします。

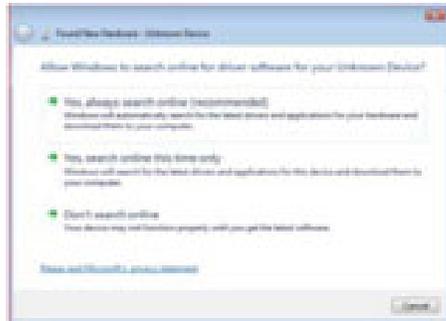


10. C:\Program Files\AccuSport\vpProcess\Drivers を入力し次へをクリックします。

7. ユーザーアカウンコン

トロール・ウィンドウが表示された場合は「続行」をクリックします。

* パソコンによりこのメッセージが表示されない場合があります。

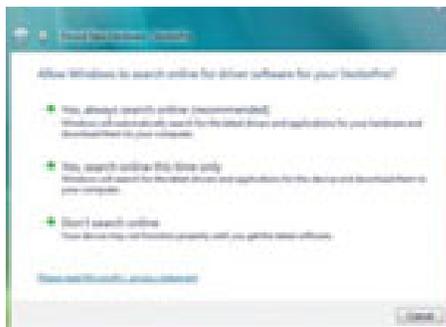


8. 「新しいハードウェアが見つかりました。不明なデバイスです。」 オンラインで検索しないを選択。

* パソコンによりこのメッセージが表示されない場合があります。

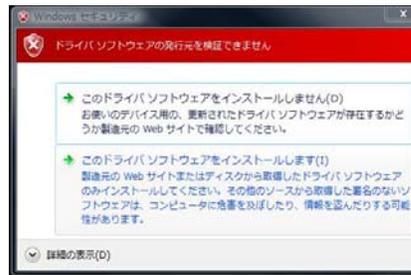


9. コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索(上級)を選択。

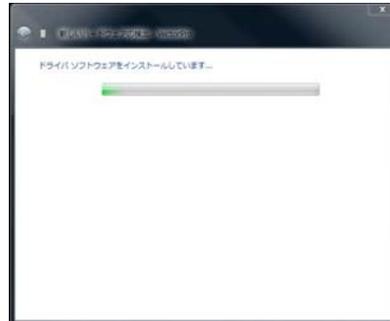


14. . . 「新しいハードウェアが見つかりました。不明なデバイスです。」 オンラインで検索しないを選択。

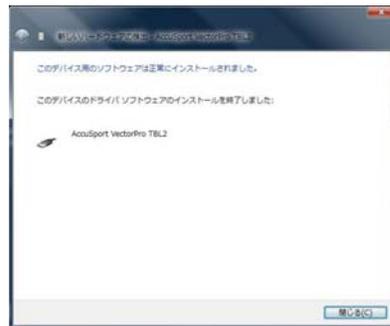
* パソコンによりこのメッセージが表示されない場合があります。



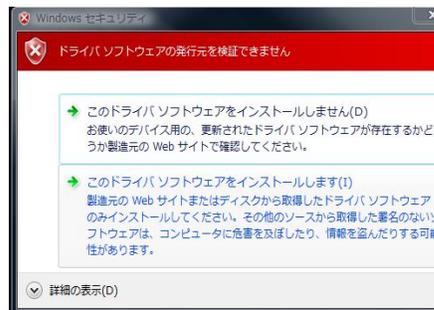
11. 「このドライバソフトウェアをインストールします(I)」を選択する。AccuSport のソフトは安全ですのでインストールを開始してください。



12. ドライバのインストール中。



13. ドライバソフトウェアは正常にインストールされました。デバイス名は AccuSport VectorPro TBL か AccuSport VectorPro TBL2 のどちらかが表示されます。



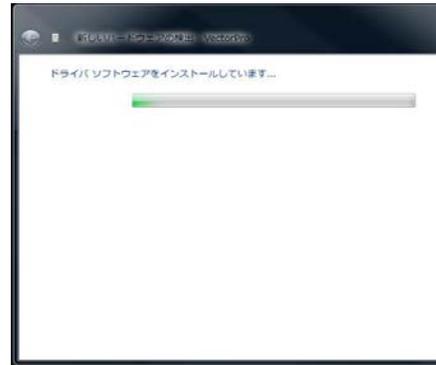
18. 「このドライバソフトウェアをインストールします(I)」を選択する。AccuSport のソフトは安全ですのでインストールを開始してください。



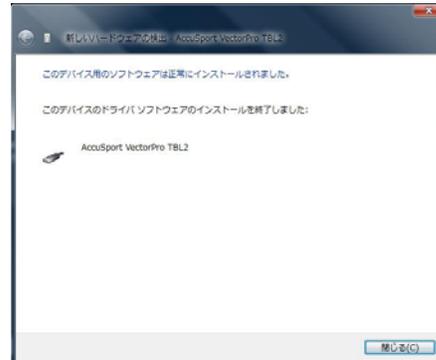
15. 「ディスクはありません。他の方法を試します」をクリックします。



16. コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索(上級)を選択します。



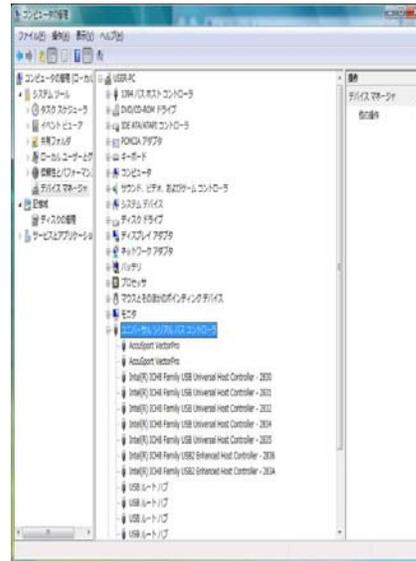
19. ドライバのインストール中。



20. ドライバソフトウェアは正常にインストールされました。デバイス名は AccuSport VectorPro TBL か AccuSport VectorPro TBL2 のどちらかが表示されます。



17. C:\Program Files\AccuSport\vpProcess\Drivers を入力し次へをクリックします。



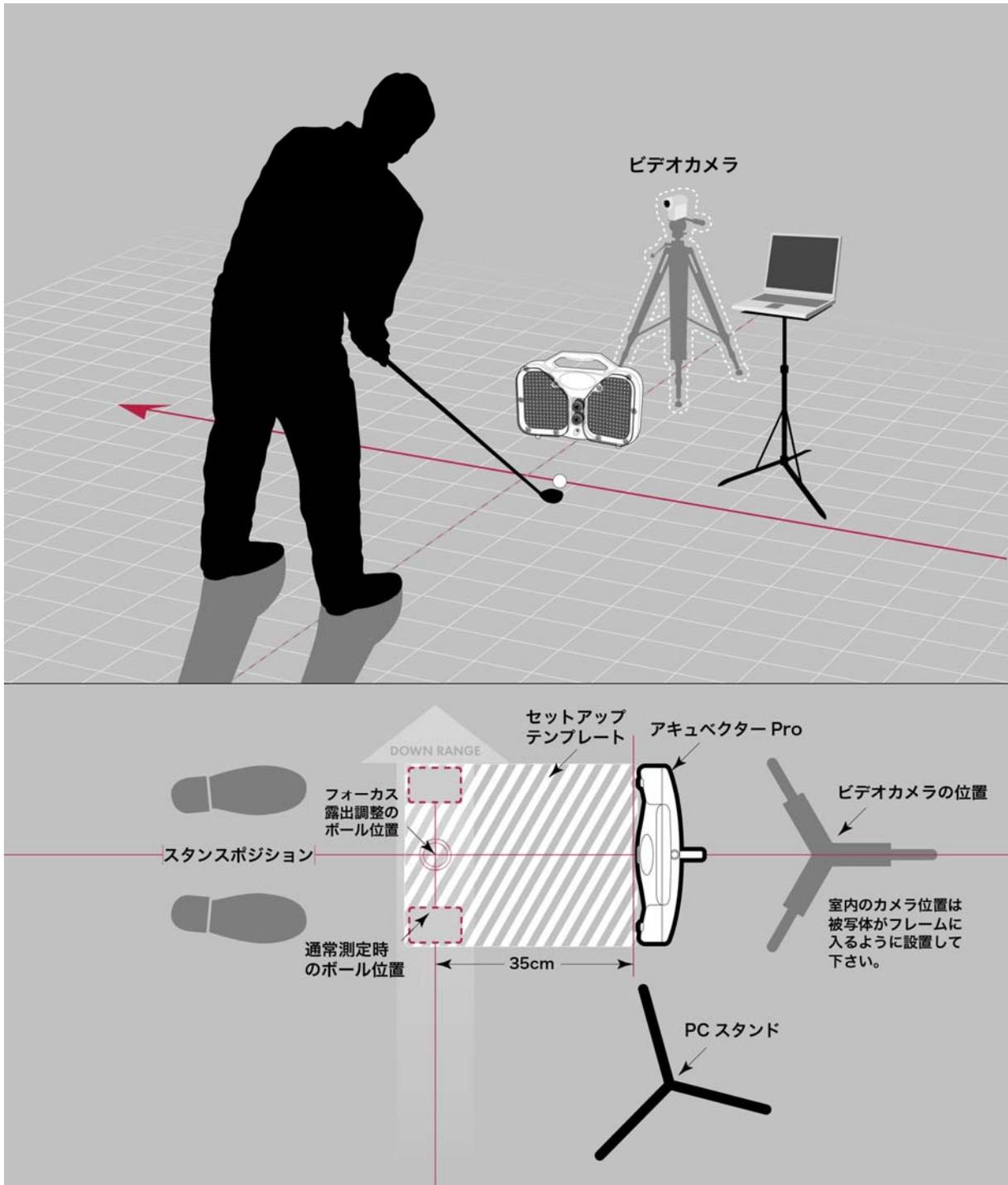
21. 以下の手順でハードウェアが正常にインストールしたか確認します。

1. スタートをクリック
2. コンピュータを選択し「管理」をクリック
3. デバイスマネージャーをクリック
4. Universal serial Bus Controllers をダブルクリック
5. AccuSportPro が 2 回そこに表示されているばインストール完了
6. 再起動すること

をお勧めします。

設定

本機の配置



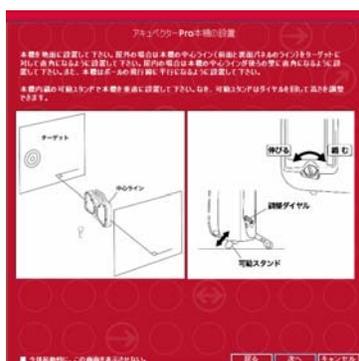
ソフトウェアの起動

本機の電源を入れ、続いてパソコンを起動します。次に本機をパソコンに接続します。パソコンのデスクトップにあるアキュベクターProのアイコンをダブルクリックしてソフトウェアを起動します。AccuVector Pro 2.1

設定ウィザード



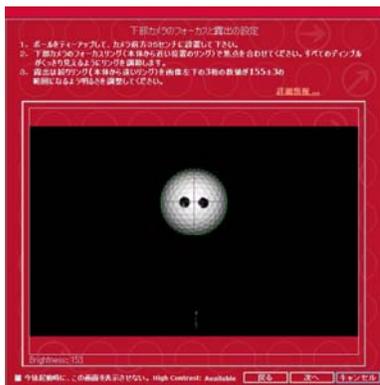
アキュベクターPro ソフトの初回起動時、設定ウィザードが自動的に開きます。また、アキュベクターPro 画面のメニューバーにあるオプションをクリックして開くこともできます。指示に従って、本機の配置および水平合わせ、カメラのフォーカスおよび露出設定などレンズの調整を行います。



アキュベクターPro の設置時には設定テンプレートを使用すると、より設置が簡単です。



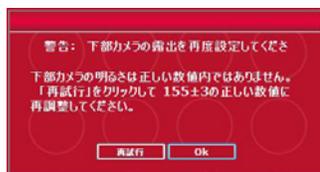
本機を屋内か屋外に設置するのかわを選択してください。



下部カメラの露出とフォーカスを調整します。

露出設定は非常に敏感です。パソコンの画面を見ながら少しずつ調整します。ボールをカメラ前方35センチにおいてください。ボールが画面中央にあるグリーンサークルに入るようにティーの高さを調整してください。まず、フォーカスリングでディンプルがくっきり写るようにピントを合わせます。露

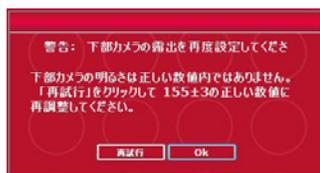
出は絞りリングで画像左下の3桁の数値が155±3の範囲で明るさを調整してください。



正しい露出で設定されなかった場合に警告が表示されます。再試行をクリックして、もう一度露出の数値は155±3以内に調整してください。



上部カメラのフォーカスと露出を設定します。
この場合はグリーンサークルはありません。そのままのボール位置でフォーカスと露出を下部カメラと同じ方法で調整してください。露出の数値は 155 ± 3 です。



正しい露出で設定されなかった場合に警告が表示されます。再試行をクリックして、もう一度露出の数値は 155 ± 3 以内に調整してください。



アキュベクターProは、2つの画像の合成を自動的に処理します。画像の合成処理が正しく行われない場合は、前に戻り、フォーカス、露出の設定手順を繰り返します。「補正」を完了しましたと表示された場合は「次へ」をクリックしてください。



アキュベクター-Pro の設定が完了しました。後で設定を変えるには、アキュベクター-Pro 画面のメニューバーにあるオプションをクリックして「設定ウィザード」を起動します。

ビデオカメラのインストール (オプション)

ビデオカメラを本機に接続して使用する場合は、初回使用時に以下の手順でインストールを1度だけ行う必要があります。

1. ビデオカメラとパソコンの電源を入れます。

2. ビデオカメラをパソコンに接続します。



3. ウィンドウズのデジタルビデオ装置ダイアログボックスが表示されれば「何もしない」をクリックします。「常にこの選択を行う」にチェックマークを入れます。

4. OK をクリックしてデジタルビデオ装置ダイアログボックスを閉じます。

5. パソコンのデスクトップにあるアキュベクターPro アイコンをダブルクリックしてアキュベクターPro ソフトウェアを起動します。



6. 「ビデオの選択」ダイアログボックスが表示されれば、ドロップダウンメニューで使用するカメラを選択します。ビデオ形式とフレームレートは自動的にダイアログボックスに表示されます。もしビデオカメラを接続しない場合は、「ビデオを使用」のチェックを外してOK をクリックしてください。

7. プレビューをクリックしてカメラからのストリーミング画像を確認します。

8. 「完了」をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

ビデオカメラが接続されていると画面の左上にあるカメラアイコンが緑色に表示されます。カメラが接続されていなければ赤色に表示されます。

別のビデオカメラに変更する場合は、上記のステップを繰り返します。

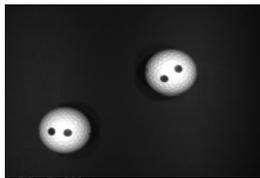
ビデオの電源を入れてもビデオウインドウにビデオが表示されない場合は、左上のカメラアイコンをクリックします。カメラ選択ダイアログボックスが表示されれば、「ビデオを使用する」をクリックします。「完了」をクリックしてダイアログボックスを閉じます。レッスンモードに戻ると、スイング・ビデオ画面にス

トリミング画像が表示されます。このビデオを参照してスイングを捕捉するためのビデオの設置位置を調整してください。室内が狭い場合は、ビデオに広角レンズを装着してゴルファー、ターゲットがすべてフレームに入るように工夫してください。

ボールのマーキング

アキュベクターPro はゴルフボールに付けられたマークを使ってバックspinおよびサイドspinを測定します。ボールを打つ前にこのマークが本機のカメラレンズに向いていることを確認してください。他のマークは本機カメラから見えないうようにします。マークはボールの何も印刷されていない箇所に付けられなければなりません。以下にマークの付け方2種類を説明します。

1. T-メソッド(Two Dot method)



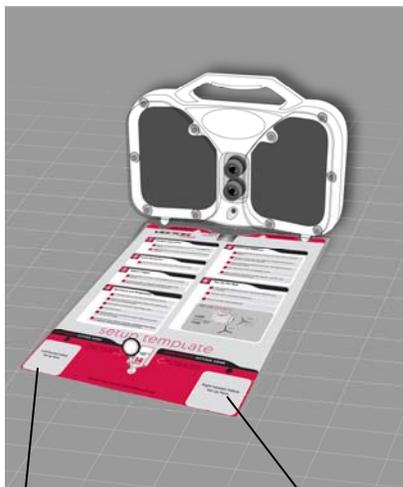
– 結果の正確さの点からこの方法が推奨されています。付属の AccuSport ボールマーカーを使用して2つの点を書き込みます。ボールマーカーがない場合は、黒の細字マーカーを使用してボールの何も印刷されていない箇所に同じ大きさの点を2つ書き込みます。最もよい結果を得るためには、点は5~6ミリの円形でなければなりません。片方の点の中心からもう片方の点の中心までの距離は、13ミリに保持してください。

2. P-メソッド(Plane method)



– ボールの何も印刷されていない箇所に長さ最低3センチ以上の黒い線を引く方法もあります。マークは本機に向けられた時にはっきり見えなければなりません。

設定テンプレート



設定テンプレートを使用してボールをティーアップします。設定テンプレートを使用しない場合は、プレイヤーの位置および打球ゾーンを理解するために13ページの設定図を参照して下さい。本機正面に向き、カメラレンズからまっすぐ35センチの位置(あなたに向かって)にボールをティーア

ップしてフォーカス、露出を調整します。計測をする場合は、ボールを右ティーゾーンに入るように右に動かします。右利きのプレーヤーの場合、この場所にティーアップします。

左利きのプレーヤーの場合、本機レンズから35センチ離れた場所から左側の左ティーゾーンにティーアップします。ベクターPro画面のメニューバーにあるオプションをクリックし、設定を選択します。初期設定を開き、「左利き」を選択します。

右利き用の
ティー
位置

ボールを打った後、画面右下のボール画像の質を確認します。ボールの弾道パラメーターが測定されるためには、鮮明な画像が撮影されていなければなりません。ボール画像が良くない場合、または「分析中止」というメッセージが表示されます。次のショット時に実際のゴルフボールを下方向または上方向にずらします。各ボールのマーキングはクリアで、ボールのディンプルを見分けることができ、そしてボールの輪郭は次第に見えなくなっていくのではなく、はっきりと見えていなければなりません。拡大されたボール画像を見るには拡大アイコンをクリックします。ボールをずらしてショットを行っても画像がクリアにならない場合は、設定ウィザードの手順に従って設定を繰り返します。設定ウィザードはベクターProスクリーンのメニューバーにあるオプションをクリックして起動することができます。

メインモードの切り替え

画面左上の大きなメインモードの矢印を前方または後方にクリックしてアキュベクターProの3つのメインモードの切り替えを行います。

レッスンモード

インストラクターにより主に使用されるスイング・ビデオ。弾道シミュレーションおよびインパクト解析が表示されます。



バーチャルゴルフ・モード

バーチャルゴルフ・モードでは、練習またはコンペの可動式フラッグによりターゲットを簡単に移動設置することができます。



フィッティング・モード

このモードでは、測定データ履歴が画面上側に表示されます。サブモードをクリックすることで、画面下側に表示される「弾道シミュレーション」画面、「ショット分析」画面、および「インパクト解析」画面の切り替えを行います。



アキュベクターPRO ソフトウェアの機能

ユーザーインターフェースの操作

セッション、パフォーマンス、飛距離数値、弾道情報、およびプレイヤー情報は、アキュベクターPro の各モードの画面に表示されます。この情報および3つのモードに共通するソフトウェアのコントロールボタンについて以下に解説します。画面左上から開始して、時計回りの方向に進みます。



メインモード切換え: レッスンモード、バーチャルゴルフ・モードおよびフィッティング・モードの切り替えを行います。



カメラ: 左上のカメラアイコンをクリックすると、ビデオカメラのインストールおよび設定画面が開きます。カメラがインストールされていればアイコンは緑色に光ります。



アキュベクターPro 接続完了/アキュベクターPro 接続されていません: アイコンが緑色または赤色に点灯してアキュベクターPro がコンピュー

ターに接続しているかどうかを示します。緑色は接続済み、赤色は未接続です。

終了

終了: アキュベクターPro ソフトウェアを終了します。

レポート

レポート: レポートを印刷するためのレポート画面を開きます (レポートのサンプルは付録 A を参照) 。

設定

設定: アキュベクターPro 初期設定項目を開きます。天候、プレイヤーの利き腕、測定値の単位、スコアおよび環境設定の保存に関する設定を変更することができます。

ヘルプ

ヘルプ: アキュベクターPro ユーザーガイドを開きます。



クリア: 今回のセッションのデータを削除します。



最小化: アキュベクターPro 画面を最小化します。

 **カテゴリーの選択 ...**

カテゴリーの選択: ペンアイコンをクリックすると動作およびアイテムの選択画面が開きます。



ショット・ナビ: セッションのどのショットが表示されるかをコントロールします。最初の円の矢印をクリックすると現在のセッション内の一つ前のショットが表示されます。2 つめの円の下にある矢印をクリックすると保存されている次のショットに移ります。



パフォーマンス: アキュベクターPro は、各ショットに対して動作に基づく 0~100 までのスコアを算出します。

測定データの表示

アキュベクターPro 画面右側のショットの詳細には、各ショットの測定情報が表示されます。



ボールスピード: マイル/時間 (MPH)、フィート/秒 (FPS)、キロメートル/時間 (km/h)、またはメートル/秒 (m/s) が表示されます。速度の単位を変更するには、オプションをクリックします。ヘッドスピードはボール速度の下に黄色で表示される。



打出角: 角度が表示されます。

落下角度: ボールが地面に落下するときの角度が黄色で表示されます。



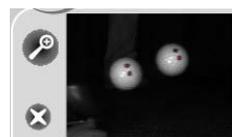
バックスピン: RPM 単位で表示されます。



サイドスピン: 数字下にフック、スライスまたはセンターが RPM 単位で表示されます。



打出方向: 数字下にプッシュ、プルまたはセンターが角度で表示されます。



ボール画像: 本機カメラが捉えたボール画像を表示します。 をクリックすると画像を拡大します。 をクリックすると最後のショットを削除します。



弾道解析データ: キャリー飛距離、左右ブレおよびトータル飛距離が画面下側に表示されます。赤の数字は現在のショットからのデータを示します。黒の数字はセッション内のすべてのショットの平均を示します。トータル飛距離にはキャリーとランが含まれます。左右ブレの赤円形内の矢印は、セッション中のすべてのショットの飛行方向平均を示します。

 アイテムの選択 ... vls **クラブの選択:** ペンアイコンをクリックしてドロップダウンメニューを開き、使用するクラブまたはボールを選択できます。

 プレーヤーの選択 ... **プレーヤーの選択:** ペンアイコンをクリックして新しいプレーヤー情報の入力または既存プレーヤーの保存データへのアクセスを行います。

プレイヤー情報の管理

ウインドウ上部のメニューボタンを使用して、プレイヤーの情報、カテゴリおよびアイテムを切り替えることができます。

データを保存するには、レッスンを開始する前に「プレイヤーの選択」と記された左下のペンアイコンをクリックします。プレイヤー情報ウインドウが開き、新しい情報の入力または既存のプレイヤー名

の検索を行うことができます。既存のプレイヤーすべてを閲覧するには、検索をクリックしてドロップダウン・メニューの選択をクリックします。

新規プレイヤー：「新規登録」をクリックし、その後名前と連絡先を入力します。右利きか左利きを選びます。「完了」をクリックするとカテゴリーウインドウに進みます。プレイヤー情報を保存せずにウインドウを閉じるには「取消」をクリックします。

既存プレイヤー：プレイヤーの姓または名を入力して「検索」をクリックします。選択ウインドウに保存されている名前が表示されます。表示された名前がプレイヤーのものでない場合、ドロップダウンメニューから他の名前を確認します。クリックしてプレイヤーを選択します。既存プレイヤーの新規セッションの場合、名前を選択して保存をクリックします。

セッションのドロップダウンメニューを使用して保存されたセッションを選択します。その後「該当一覧」をクリックしてこれらのショットおよび保存されたデータを確認します。セッション欄に入力されたとおりアキュベクターProにより自動的に保存されたセッションの日付と名前が入力されます。保存されたセッションを閲覧するには、セッションを選択して「読み込み」をクリックします。セッションの保存後はショットを追加または削除することはできません。

アキュベクターPro ソフトには「デモ」プレイヤーの保存されたデータが含まれています。

プレイヤー名右の「検索」をクリックすると「Demo」と該当一覧に表示されます。「読み込み」をクリックすると閲覧することができます。

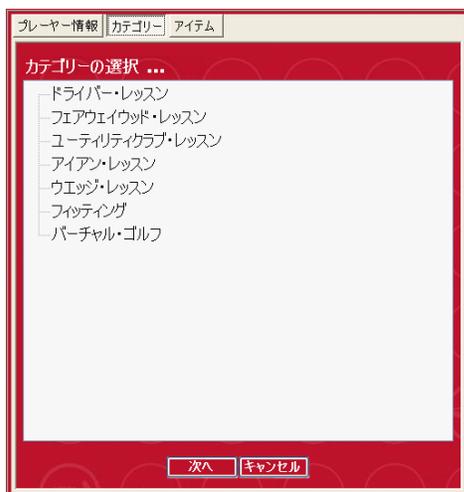
プレイヤー情報の編集: 変更箇所を入力して「完了」をクリックし、記録をアップデートします。

セッションの削除: プレイヤーおよびセッションを選択し、セッション列右側の「削除」ボタンをクリックします。

既存のプレイヤー情報および関連する記録を削除するには、「プレイヤーの検索」欄の「該当一覧」右にある「削除」ボタンをクリックします。

「完了」をクリックして画面を閉じます。アキュベクターPro ソフトのすべての画面左下にプレイヤーの名前が表示されます。

カテゴリー項目の管理



プレイヤー情報ウインドウ内で情報を保存後、カテゴリーウインドウが自動的に開きます。プレイヤー情報スクリーンのカテゴリーボタンまたはアキュベクターPro スクリーンのペンアイコンをクリックして、カテゴリー選択ウインドウを開くこともできます。

アキュベクターPro 初期設定カテゴリーまたはアイテムを選択するか、新規作成することができます。特定セッションのカテゴリーおよびアイテムの選択後、次へをクリックしてアイテム選択ウインドウに進みます。選択されたカテゴリーはアキュベクターPro 画面上部に、選択されたアイテムは画面下部に表示されます。

「カテゴリー」項目の追加:

1. 「カテゴリーの選択」ボックス内で右クリックします。
2. 「新規カテゴリーの追加」をクリックします。
3. 項目リスト内に追加された「New Category」をクリックします。
4. 「New Category」をクリックして選択し、新規項目名を入力します。

「カテゴリー」項目の削除: ボックス内で右クリックし、「Remove」をクリックして、削除して良い場合は「はい」をクリックすれば項目を削除できます。

アイテム項目の管理



アキュベクターPro 初期設定アイテムは「アイテムの選択」ボックス内に表示され、様々な初期設定項目がリストアップされます。+および-マークをクリックして項目の各アイテムを表示することができます。

項目の追加:

1. 「アイテムの選択」ボックス内で右クリックします。
2. 「Add New Category」をクリックします。
3. カテゴリーリストに表示される「New Category」をクリックします。
4. 「New Category」をクリックして選択し、新規のクラブ名を入力します。

「アイテム」項目の削除: アイテム項目を右クリックし、その後左クリックして削除します。

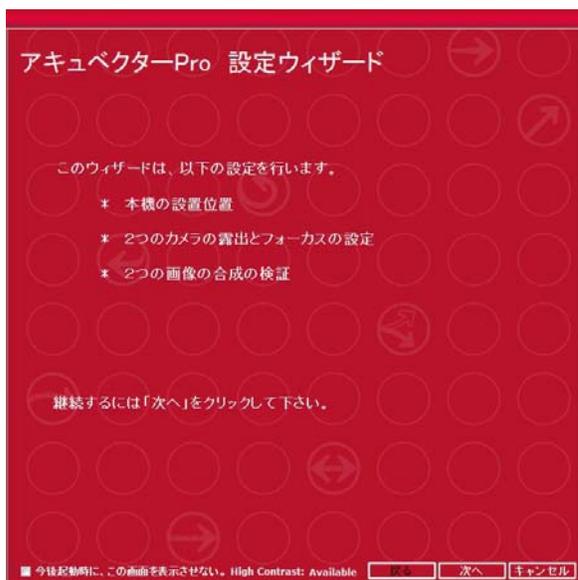
アイテムを入力する: ベクターPro のメイン画面のアイテム欄からアイテムを選択およびクリックし、内容を変更します。または、データベースからアイテムを選択して保存をクリックし、ベクターPro のメインスクリーンのアイテム欄の内容を変更します。

オプション



画面上部の「設定」をクリックしてこのウィンドウを開いて、以下に説明するようにベクターPro 弾道測定器の様々な設定を修正することができます。

設定ウィザード



本機の配置および水平合わせガイド、カメラのフォーカスと露出設定、レンズ調整をウィザードに沿って設定します。

ベクターPro ソフトウェアの初回起動時から必ずこのウィザードが表示されますが、室内で固定して使用する場合は、左下にある「今後起動時に表示させない」にチェックを入れてください。場所を移動したりして再設定が必要な

場合は、ベクターPro 設定画面のメニューバーにあるオプションボタンをクリックして起動します。

ウィザードによる設定手順については本ユーザーガイドの15ページにある「設定ウィザード」に詳細がありますのでご参照ください。



初期設定項目

画面上部のボタンをクリックして初期設定オプションを開き、アキュベクターProの機能を変更します。選択後は完了をクリックして保存します。取消をクリックすると初期設定モードに戻ります。

天候: ボールを打つときの天候状態。アキュベクターProは飛球線が北向

きであることを想定しています。風向の角度を入力する場合はその前提に従ってください(例えば、コースが東向きで直接風に向かって打つ場合は90度と入力します。コースが南向きで直接風に向かって打つ場合は180度と入力します)。天候ボックス内の**初期設定**ボタンをクリックすれば初期設定に戻ります。



左右設定: プレーヤー情報が入力されていない場合は初期状態では「右利き」に設定されています。

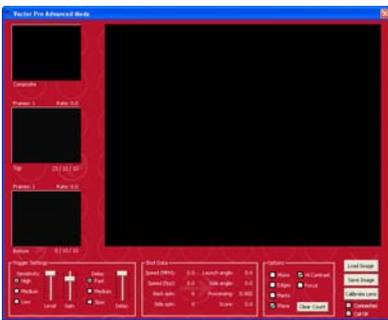
単位: 距離およびボールとクラブヘッドの速度の単位。

パフォーマンス: アキュベクターProは、各ショットに対して動作に基づく0～100までのスコアを算出します。クラブ速度に対するボール速度指数であるミート率 (PTI) は旧式のスコア方法であり、弾道測定に速度情報のみが使用されました。PTI数は1.4～1.5の間となります。

保存: アキュベクターProではすべてのプレイヤー情報およびセッションが保存されます。今後リリースされるソフトウェアでは保存項目を選択できるようになります。

アプリケーション管理: 「レッスンモード画面」「フィッティングモード画面」「バーチャルゴルフ・モード画面」及び「レポートメニュー」「初期設定メニュー」「ビデオ関連設定メニュー」など主要アプリケーションソフトの起動の有無を管理します。

アドバンスモード



注意：このウィンドウは上級者用です。殆どのプレイヤーの場合このモードを使用する必要はありません。不正確な設定はアキュベクターProの精度に影響を与えます。希に、アキュベクター顧客サービスにより指示に

従ってこの設定を調節するよう求められることがあります。

アドバンスモード下左にある「Trigger Setting」は Default（初期設定）ですべてのクラブとほとんどの状況に対応できます。また「Delay」は高速が初期設定です。超スローなアイアンショットで計測エラーがでる時だけ中速に変更してください。必ず元の高速の初期設定に戻すことを忘れないでください。

アプリケーション管理



様々なソフトウェア機能を無効にすることができます。使用しないアキュベクターProのアプリケーションを無効にしたり、自分以外の者による設定の変更を望まない場合に使用します。

会社情報の更新

会社情報の更新 ...

会社名

市、町、地域

マンション名

郵便番号

都道府県

お電話番号 ファックス

Eメール

担当者

ロゴイメージ

ここに入力された会社情報はレポートに印刷されます。推奨されるロゴサイズは 36 x 133 ピクセルです。

レッスンモード

このセクションではレッスンモード特有のソフトウェア機能について説明します。



カメラ設定の調整



画面左上にあるカメラアイコンをクリックします。ドロップダウンメニューでビデオの巻き戻しおよび録画時間を設定します。各ビデオ録画はクラブがボールを打つときのインパクト音で起動します。

「巻戻す」とは、インパクトの瞬間からスイング開始まで逆戻りの時間 (秒) です。録画時間とは、ビデオ録画毎の長さ合計 (秒) です。

スイング・ビデオの使い方



1. ビデオカメラが接続され電源が入っていれば、スイング・ビデオ画面にライブビデオが表示されます。フレームにスイングするプレーヤーが収まるようにカメラの位置を調整します。広角レンズですと比較的近い距離でフレーム内に調整することができます。
2. ビデオカメラの録画ボタンを押します。

3. プレーヤーにボールを打つよう指示します。アキュベクターPro は画像を録画および保存し、一度再生してから停止します。
4. 打ち出し角度および弾道データがスイングビデオ画面に表示されます。
5. 再生ボタンをクリックします (次のショットのライブビデオ録画に切り替える場合にライブと表示されます)。
6. VCR のボタンを使用して再生/一時停止、停止、1/4 速度再生、または前方または後方ステップ再生を行います。
7. スイング・ビデオ画面下部のスライダーを使用してビデオを前方または後方ステップ再生、または特定の位置で一時停止することができます。

オン画面解説

スイング・ビデオ解説のドロワーイングツールを使用するには、希望する位置でビデオを一時停止します。



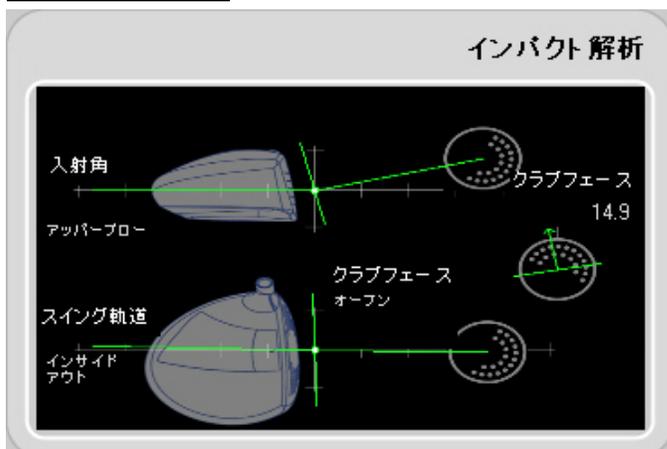
ペン先アイコンをクリックし、ポインターをビデオ画像内にドラッグして直線を描きます。



円アイコンをクリックし、ポインターをビデオ画像内にドラッグして円を描きます。

直線または円を右クリックして修正または削除します。

インパクト解析



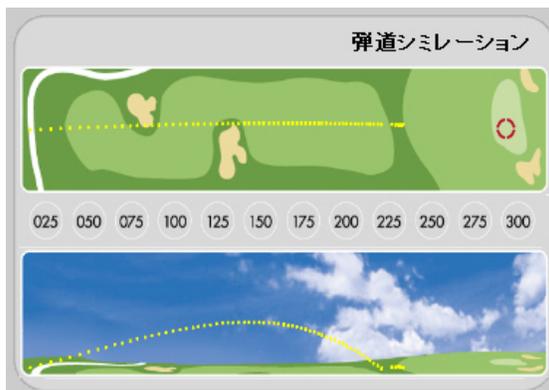
インパクト解析画面には入射角度が表示されます。画面上部にクラブの側面図および効果的なボールロフトが表示されます。

画面下部にはクラブのスイング軌道とボールを打ったときのク

ラブフェースの開閉状態が表示されます。

3 つめのボール図は打出角度が表示されます。

弾道シミュレーション

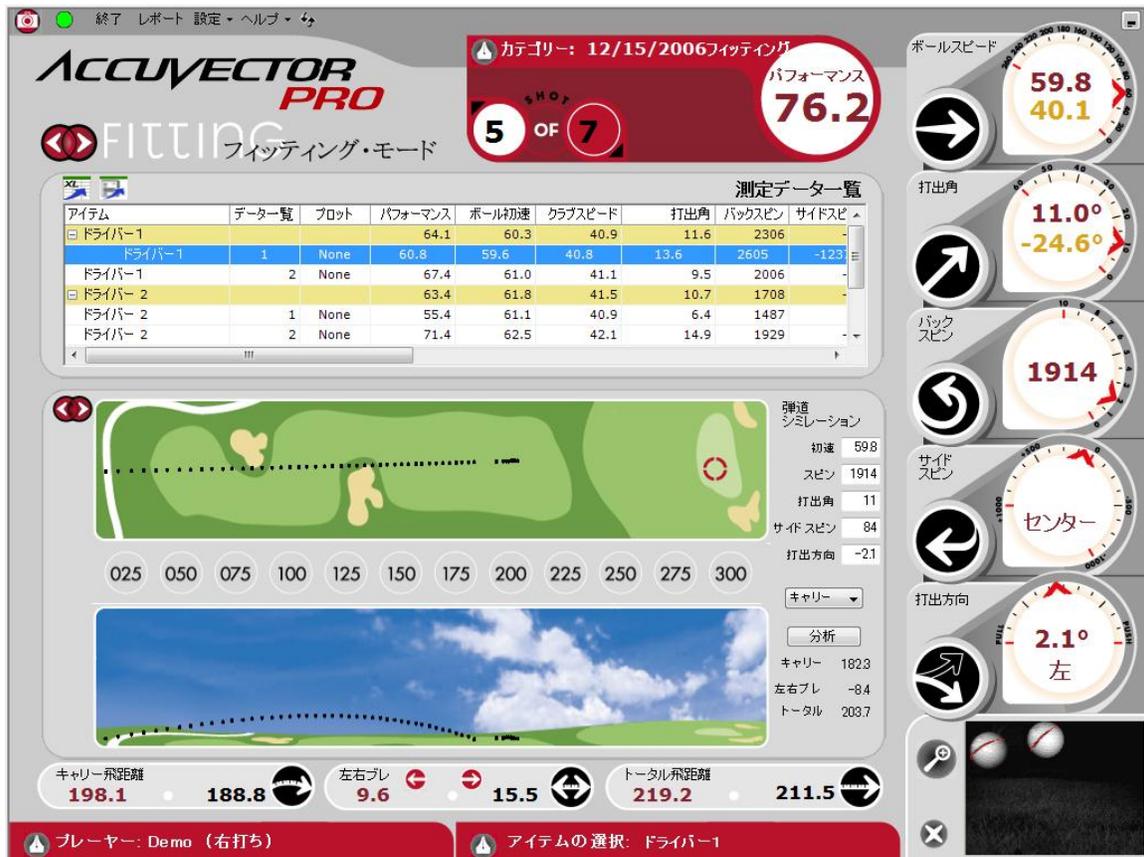


弾道シミュレーションでは、ボール打ち出し情報および AccuSport の業界最高の弾道モデルに基づいたボール弾道の上空および横からのフライトモデルが表示されます。

フィッティング・モード

このセクションでは、フィッティング・モード特有のソフトウェア機能について説明します。

メインモードをクリックしてフィッティング・モード画面に進みます。



フィッティング・モード画面上部には測定データ履歴表があります。測定データ履歴の下の画面には、サブモード画面として「ショット分析」、「弾道シミュレーション」、または「インパクト解析」を表示することができます。例えば、測定データ履歴の列の一つをクリックし、サブモードボタンから1つのショットの「ショット分析」「弾道シミュレーション」「インパクト解析」下面への切り替えることができます。

測定データ履歴

アイテム	データ一覧	プロット	パフォーマンス	ボール初速	クラブスピード	打出角	バックスピン	サイドスピ
ドライバー 2	1	None	55.4	61.1	40.9	6.4	1487	
ドライバー 2	2	None	71.4	62.5	42.1	14.9	1929	-
ドライバー 3			67.3	60.9	40.9	8.8	1759	
ドライバー 3	1	None	76.2	59.8	40.1	11.0	1914	
ドライバー 3	2	None	65.3	61.6	41.5	8.2	2106	-156
ドライバー 3	3	None	60.5	61.4	41.0	7.3	1256	

測定データ履歴のデータは、上記のように項目毎に分類および要約され、各グループの平均は薄茶色ラインで表示されます。項目フィールド内の+/- ボックスをクリックし、各測定値の平均値および標準偏差を表示/非表示します。

個別または項目平均は、弾道シミュレーションで印刷またはグラフ表示することができます。項目をグラフ表示するには、サブモードを使用して弾道シミュレーションを開き、測定データ履歴の特定ショットまたは平均値のグラフ表示ボックスをクリックします。ドロップダウンメニューでグラフ表示する項目の色を選択します。

現在のセッションの最後のショットを削除するには、画面右下のボール画像横のx印をクリックします。保存されたセッション内のショットは削除することができません。

マイクロソフト・エクセルへの書き出し



お使いのパソコンにマイクロソフト・エクセルが既にインストールされている場合は、測定データ履歴画面の左上にある XL アイコンをクリックし、テキストをエクセル形式のスプレッドシートに書き出します (詳細は付録 B を参照) 。



「Export to Text」アイコンをクリックしてショットデータをテキストファイルとして書き出すことも可能です (詳細は付録 B を参照) 。

ショット分析

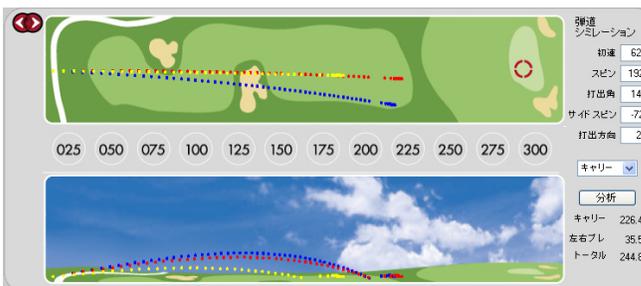
		打出角																	ショット分析	
		11	11.5	12	12.5	13	13.5	14	14.5	15	15.5	16	16.5	17	初速	スピ	打出角	サイドスピ	打出方向	
スピ ン量	0	126.2	130.3	134.2	138.1	141.8	145.5	149.0	152.5	155.8	159.0	162.1	165.2	168.1	62.5	1929	14.9	-723	2.7	
	250	140.6	144.9	149.0	153.0	156.9	160.7	164.3	167.8	171.2	174.4	177.6	180.6	183.6						
	500	156.0	159.4	163.6	167.6	171.5	175.2	178.8	182.3	185.6	188.8	191.9	194.8	197.7						
	750	168.0	172.3	176.4	180.3	184.1	187.7	191.1	194.4	197.6	200.6	203.5	206.3	209.0						
	1000	179.1	183.2	187.1	190.9	194.4	197.8	201.0	204.1	207.1	209.9	212.6	215.1	217.6						
	1250	188.5	192.4	196.0	199.5	202.8	205.9	208.9	211.8	214.5	217.0	219.4	221.7	223.9						
	1500	196.4	199.9	203.3	206.5	209.5	212.4	215.1	217.7	220.1	222.4	224.6	226.7	228.6						
	1750	202.9	206.1	209.1	212.1	214.8	217.4	219.9	222.2	224.4	226.5	228.4	230.3	232.0						
	2000	209.0	211.0	213.0	214.4	216.0	217.3	218.5	219.6	220.6	221.5	222.4	223.1	223.9						
	2250	212.2	214.0	215.4	216.9	218.1	219.3	220.3	221.2	222.0	222.8	223.5	224.1	224.6						
	2500	215.4	217.0	218.2	219.3	220.4	221.3	222.1	222.8	223.4	223.9	224.4	224.8	225.1						
	2750	217.9	219.1	220.2	221.1	221.9	222.7	223.4	223.9	224.4	224.8	225.1	225.4	225.6						
	3000	219.7	221.7	223.6	225.4	227.1	228.6	230.1	231.5	232.8	234.0	235.1	236.2	237.2						
	3250	221.0	222.8	224.5	226.2	227.7	229.2	230.5	231.8	232.9	234.0	235.0	235.8	236.5						
	3500	221.8	223.5	225.1	226.6	228.0	229.3	230.5	231.4	232.3	233.0	233.7	234.2	234.6						

サブ画面アイコンをクリックしてショット分析を開きます。表には計算された様々な打ち出し角度およびバックスピン量が表示されます。黄色の数値は飛距離を示します。その周りのポツ

クスは打ち出し角度およびスピン量の様々な組み合わせの結果を示します。ポツクスが黒の場合、距離に変化がないことを示します。赤は距離の減少、緑は距離の増加を示します。

ショット分析の優れた機能には、「もしも」ショット比較があります。打ち出し情報は他のショット用に修正、分析および比較することができます。速度、スピン、打ち出し角度、サイドスピンおよびサイドアングル等の仮想の打ち出し情報を入力すれば、「分析」をクリックしてショット分析表をアップデートします。

弾道シミュレーション



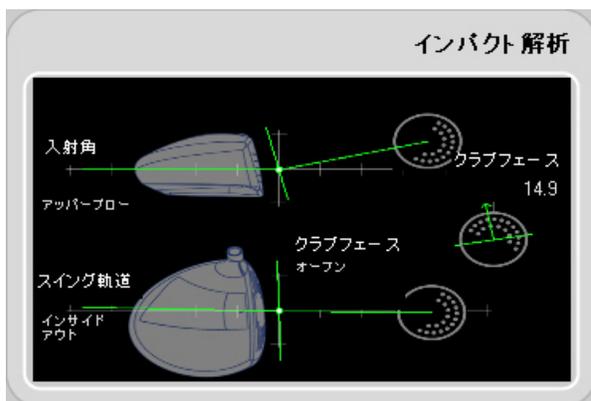
サブ画面アイコンをクリックして弾道シミュレーションを開きます。その後測定データ履歴のプロットセルをクリックしてシ

ショットのプロットの色を選択します。測定データ履歴内で選択された最後のショットは黒が割り当てられます。ショットプロットの色を選択すると、このショットは別の色が選択されるまで黒のままになります。

複数のショットは個別弾道データまたは測定データ履歴平均を示す一つの弾道データとして表示することができます。

打ち出し情報は「もしも」プロット用に編集することができます。数値を変更して「分析」をクリックし、仮想ショットのプロットを確認します。

インパクト解析



インパクト解析では、最後のショットのアタック角度およびスイング軌道が表示されます。この表示は「もしも」分析に対応して変化しません。

バーチャルゴルフ・モード



フラッグの初期設定位置は 150 ヤードおよび 0 ヤードのオフラインに設定されています。フラッグを動かすには、フラッグの底辺をクリックし、希望する場所へドラッグします。

ピンまでの距離はショット毎にヤード数で表示されます。

画面左上のグリーンアイコンで練習コースの背景を選択します。推奨される背景サイズは、幅 758 ピクセル x 高さ 522 ピクセル、ウィンドウズビットマップ 72dpi (.bmp) または jpeg (.jpg) フォーマットです。



画面左上の赤のアイコンは、別のパソコンモニターまたはプロジェクターに練習コースを表示する場合に使用します。赤のアイコンを繰り返しクリックして、モニターの切り替えを行います。別のモニターの使用を中止するには、キー「alt-tab」を使用するか、またはカーソルを第一モニターに移動させて赤のアイコンが「Off」となるまでクリックします。この機能は、第一モニターにレッスンモードまたはフィッティング・モードを表示し、第二モニターにショットを表示する場合に便利です。

お問い合わせ

アキュスポーツは、お客様とのパートナーシップを最も重視しています。本製品の使用をサポートすることで、お客様のビジネスの発展をお手伝いいたします。また、当社の比類ないカスタマーサービスにより、さらなる信頼と安心感を提供いたします。私たちは、当社製品を責任持ってお届けし、お客様のご要望にいつでもお答えできるよう心がけています。

顧客サポート：

03 - 3861 - 5372 までお電話でご連絡ください。

ロイヤル・インターナショナル・コーポレーション（株）

AccuSport カスタマーサポートセンター

Eメール: support@accusport.co.jp

営業時間: 月曜～金曜、午前 9:30 から午後 5:00 まで

AccuVector Pro : Question よくある質問

— 本機の設置及び基本設定 —

- 1-1 ボールはどのように印をつけたらいいのですか？
- 1-2 ボールは何処に置けばいいのですか？
- 1-3 絞りとフォーカスを簡単に設定するには？
- 1-4 ビデオカメラの接続がうまくいかないのですが…
- 1-5 ゴルフ場など、野外で使うとデータを計測出来ません。どこに問題があるのでしょうか？
- 1-6 野外で使用するためのバッテリーの充電方法は？

1-1 ボールはどのように印をつけたらいいのですか？

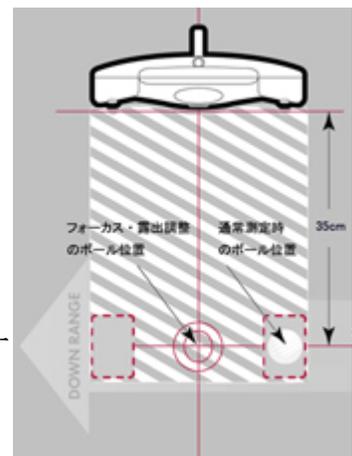
マーキングの方法は簡単です。付属のボールマーカーを使い、黒のマーカーで丸い点を2つボールにつけてください。

その際、マーキング側に他のマークがなく空白であることを確認してください。カメラが他のマークを捉えると誤認識が起こり、正確なボール回転の測定ができません。マーキングをカメラに向けて設置します。



1-2 ボールは何処に置けばいいのですか？

A : 付属のセットアップ・テンプレートをを使い、指示された位置に置いて下さい。テンプレートを使用しな



い場合は、本機前方から約 35 センチ離れた場所、なおかつ、右打ちの場合は本機中央（カメラ）よりも 12～18 センチ右寄りになるようボールを置いて下さい。ヘッドスピードが速い人ほどボールを右寄りにボールを置くと、正しい画像を撮影できます。

1-3 絞りとフォーカスを簡単に設定するには？

ボールをカメラの前から約 35 センチの位置にティーアップします。 Pro ソフト画面のメニューバーの設定にある「設定ウィザード」をクリックし、ウィザードの指示に沿って設定します。カメラ調整の前に、透明の保護シールドカバーを取り外すと調整が簡単です。カバーは簡単に脱着できます。フォーカスの調整は付属の調整リングを使用してください。フォーカス（ピント）及び絞り（露出）の調整リングは、大きく動かすと設定値が大きく変わります。「こんなのでいいの？」と思うくらい、動かす度合いを非常に小さく（少なく）すると適正值に調整がうまくできます。フォーカス（ピント）はボールのディンプルがはっきりと認識できるのが目安です。絞りはボールの輪郭が認識でき、なおかつボールが白く光り過ぎないのが目安です。露出の確認方法は、ウィザードの上下のカメラの両方の画像左下の数値が 150 ± 3 のあいだになるように明るさを調整して下さい。

調整に使うボールは良く洗った白いボールを必ずご使用下さい。画像の計測処理過程では、ボールの白と背景の黒とのコントラストが強いことが、正確な計測処理がなされる条件です。計測に使用するボールが、汚れた場合は必ず洗って点を書き直して下さい。



◆ 絞り(露出)調整の際のご注意

絞り(露出)調整の際、手でレンズに影を作ってしまうので数値が本来より下がってしまふことが考えられます。

恐れ入りますが、以下の例をご参考に、手の影で数値が下がったことを加味した、設定をお願いします。

<p>手の状態</p> <p>絞りの順序</p>	<p>手をかざした時</p> 	<p>通常時</p> 
<p>調整前： 画面左下の露出値(この例の場合は206)を140~145に調整します。</p>		 <p>露出値：206</p>
<p>調整開始： レンズ絞りに手を近づけて2~3秒保持すると、手の影によって露出値が下がります。</p>	 <p>露出値：186</p>	
<p>A-B=20 が手の影による影響であることを加味し、手をかざした状態での設定目標値を135~145に調整します。</p>		
<p>絞り調整後： 例では手をかざした状態で140に調整しました。</p>	 <p>露出値：140</p>	
<p>調整完了： レンズから手を離すと手による影が無くなり、露出値が上昇します。しばらくして数値が152~158の間に収まることを確認してください。</p>		 <p>露出値：155</p>

1-4 どのタイプのビデオカメラでも使用出来ますか？

ハイビジョン画質対応ビデオカメラ、DVD記録型ビデオカメラには対応しておりません。

接続可能なビデオカメラの必須条件

- ・ DV テープ記録型モデル
- ・ スタンダード画質モデル（ハイビジョンとの切替式モデルは不可）
- ・ IEEE1394 接続端子を搭載

お手持ちのビデオカメラが上記条件に満たしているか不明な場合は、メーカーにお問合せください。

AccuVector PRO 接続確認済み機種（2008年3月 現在 弊社調べ）

- ・ SONY 社製：DCR-HC48
- ・ Victor 社製：GR-D650
- ・ Victor 社製：GR-D750

1-5 ビデオカメラの接続がうまくいかないのですが…

以下の4つのチェックポイントをご確認下さい。

動作環境のチェック

- ・ マイクロソフト Windows ドライバーモデル（WDM）準拠であること。
- ・ デジタルである解像度 640 X 480 ピクセル以上であること。
- ・ 30 フレーム/秒以上であること。

ケーブルのチェック

- ・ ビデオカメラとパソコンの接続ケーブルに異常はありませんか？
- ・ ケーブルの接続端子は確実に接続されていますか？

ビデオのチェック

- ・ 電源はONになっていますか？
- ・ ビデオカメラのモードは撮影モードになっていますか？

接続手順のチェック

1 AccuVectorPro の電源ON

2 ビデオカメラ 電源ON

3 AccuVectorPro のソフト起動

タスクバー左横のビデオカメラアイコンが緑表示であれば接続完了を意味します。アイコンが赤表示の場合ビデオカメラとパソコンが設定できていない状況と考えられます。この場合、再度手順 1 から 3 を実行して下さい。

1-6 ゴルフ場など、野外で使うとデータを計測出来ません。どこに問題があるのでしょうか？

カメラ（本機）の露出が不適切だとデータ計測できません。野外で使用する場合は、屋内より明るいので露出を変更する必要があります。必ずメニューバーの設定から「設定ウィザード」を起動してフォーカス及び露出の再設定をして下さい。この際「屋外で使用する」を選んでください。これで良好なデータを得られるはずです。太陽にカメラが向いている場合は、逆光のためデータ計測ができません。また、屋内に戻る場合も、屋内の照明環境に合わせるために、再設定が必要です。

1-7 野外で使用するためのバッテリーの充電方法は？

本機に内蔵された充電式バッテリーで、約3時間野外で使用できます。充電するには本機の電源スイッチを切り、付属のACアダプターを接続してコンセントに差し込んでください。完全に充電されるには最低6時間かかりますので、充電を確認後野外に持ち出してください。バッテリーの寿命を長く保つため、使用していない時は、ACアダプターを長時間コンセントに差し込んだままにしないでください。また、別売のバッテリーを追加すれば、合計6時間使用できます。この場合の充電時間は最低12時間必要です。

— ソフトウェアについて —

2-1 パソコンの速度が極端に遅くなり、時々フリーズします。どうしたらいいの？

2-2 打つ前に必ず入力しなければならない項目は何ですか？

2-3 セッションデータはどのように保存できるのですか？

2-4 保存したセッションデータを見たいのですが？

2-5 私はインストラクターです。レッスンモードの賢い使い方を教えてください。

2-6 「インパクト解析」画面で何が分かるのですか？

2-7 測定データ履歴のセッションデータを簡単にエクセルやテキストデータにできるの？

2-8 サブモードの弾道シミュレーションでプロットの色を選択したのですが、黄色や黒色に変わりました。どうしてですか？

2-9 バーチャルゴルフ・モードで画面をもう1台のモニタに映したいのですが、パソコンの設定がうまくいきません。どうすればいいの？

2-10 自分で撮影したゴルフ場の画像に変えるには、どうすればできるの？

2-11 ヘッドスピードは計測でなく計算でだしていると聞いたけれど、どうしても計測値が知りたい。接続できる測定器はないの？

2-12 パフォーマンスに表示する点数は何ですか？ ミート率は表示できないの？

2-1 パソコンの速度が極端に遅くなり、時々フリーズします。どうしたらいいの？

ビデオカメラに接続してスイングビデオを取り込む場合のパソコンのスペックは以下のとおり。

ハードドライブ: 80GB HDD
(Vista/XP)

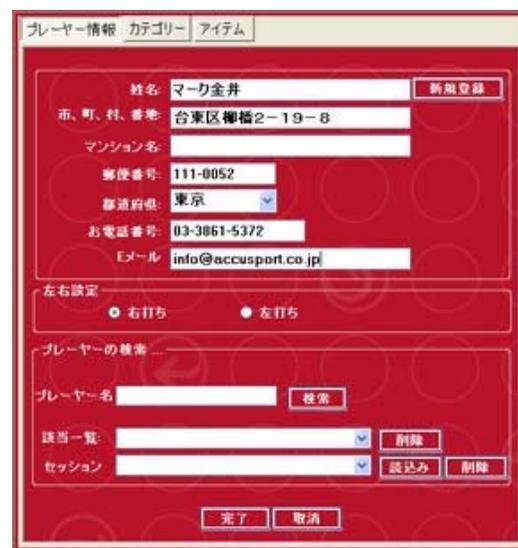
メモリー: 4 GB(Vista), 2GB(XP)

以上の性能が必要です。すべてのビデオデータを保存する場合は、このスペックでないとパソコンの速度が極端に遅くなり、フリーズの原因になります。それでもパソコンの速度が不安定な場合は、メニューバーの設定からアプリケーションの管理をクリックし、使用しないアプリケーションを無効にすることができます。ビデオ接続をせずレッスンモードを使用しない場合は、レッスンモードとビデオ関連のアプリケーションを無効にすることで、ハードドライブとメモリーに余計な負担をかけないで済みます。



2-2 打つ前に必ず入力しなければならない項目は何ですか？

画面下段のプレイヤー情報をクリックし、始めての場合は「新規登録」をクリックして名前などを入力します。右打ち、左打ちを選択します。次に上段のメニューバーの「カテゴリー」からセッションの内容を選び、「アイテム」から使用するクラブを選び「完了」をクリックします。入力したデータの名前、左右の表示、セッション名、使用クラブは画面下段に表示されます。2回目からはプレイヤー名を入力し、カテゴリーとアイテムを選択、「完了」をクリックすれば開始できます。



2-3 セッションデータはどのように保存できるのですか？

プレイヤー情報に「QA:2-2」で解説したデータを入力しておけば、セッションはビデオスイングのデータも含めて一括して Student File として自動で保存されます。保存先は C:\ProgramFile\AccuSport\VectorPro\Student File 内で、スイングビデオの画像と一緒に保存されます。セッションデータを自動保存でなく、選択して保存するか、全く保存しない設定も簡単にできます。メ



ニューバーの設定から「初期設定」をクリックし、「保存」の項目から選択できます。

2-4 保存したセッションデータを見たいのですが？

画面下段のプレイヤー情報をクリックし、プレイヤー名に名前を入力し、右の「検索」をクリックします。該当一覧に過去のデータが日付順に表示されますので、ドロップダウンキーをクリックして見たいデータを選択します。

セッションに選択したデータが表示されたら、右の「読みこみ」をクリックすると、読みこみを開始します。

The screenshot shows the 'Player Information' (プレイヤー情報) section of the software. It includes fields for Name (姓名: マーク金井), Address (市、町、村、番地: 台東区柳橋2-19-8), Zip Code (郵便番号: 111-0052), Prefecture (都道府県: 東京), Phone Number (お電話番号: 03-3861-5372), and Email (Eメール: info@accusport.co.jp). Below this is a search section (プレイヤーの検索) with a search box containing 'マーク金井' and a '検索' button. A list of sessions (セッション) is displayed below, with the first entry selected: '11/21/2006 フェアウェイ/ユティリティ'. The interface is in Japanese and has a red-themed background.

2-5 私はインストラクターです。レッスンモードの賢い使い方を教えてください。

AccuVectorPro のレッスンモードは

- (1)生徒さんのスイング動画
- (2)インパクト解析
- (3)弾道シミュレーション
- (4)ショット測定データ

とレッスンに必要な要素全てを同じ画面で見ることが出来ます。レッスンポイントの発見から原因/問題点の特定・生徒さんへのアドバイスまで短時間にしかも正確に伝える事が可能になります。例えば、ショットのフライトモデルは弾道シミュレーションでキャリー、トータル、左右ブレなどの数値と共にショットの結果を確認します。なぜ、そうなるかの原因、問題点はスイングビデオの再生、スピン量などの測定データ及びインパクト解析を参照してレッスンすることが出来ます。

Pro を併用したレッスン手順の例；

1. 生徒さんのショットデータを数発記録します。
2. レッスンモード画面の弾道シミュレーション部分を全て生徒さんと一緒に確認します。(ここで結果の確認し指摘します)
3. 次にスイングビデオ/インパクト解析/各種ボール測定データ部分を使用し生徒さんに原因を伝えます。
(通常速度の再生だけでは無く、1/4 速度やライン・マークを使用しスイングの原因/問題点についてお話ししましょう)
4. 3 で明らかになった原因/問題点を矯正する処方を行います。
5. 1 と同じ要領で生徒さんのショットデータを数発記録します。

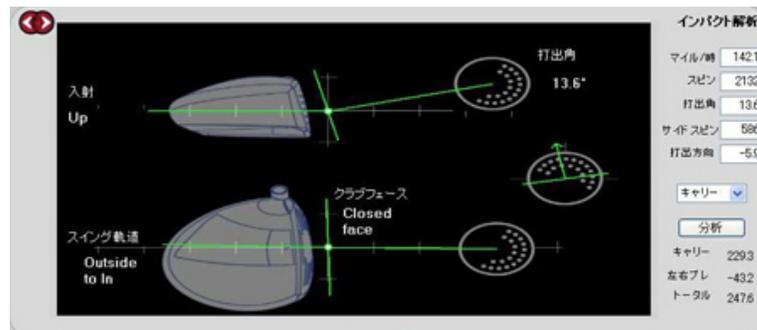
6. 1つでも矯正されたショットがあれば、矯正前のショットと比較し改善された点を評価する、同時に次の目標を設定

しましょう。

7. レッソンの最後は、その日最高のショットをバーチャルゴルフ・モードで確認させます。

2-6 「インパクト解析」画面で何が分かるのですか？

入射角、スイング軌道、クラブフェースの向き、打出角などのクラブ情報を表示しますが、現時点ではクラブの計測はしていませんので、打出角度以外の数値は表示されません。あくまでもボール画像の計測数値から逆算した参考情報ですのでご了解下さい。



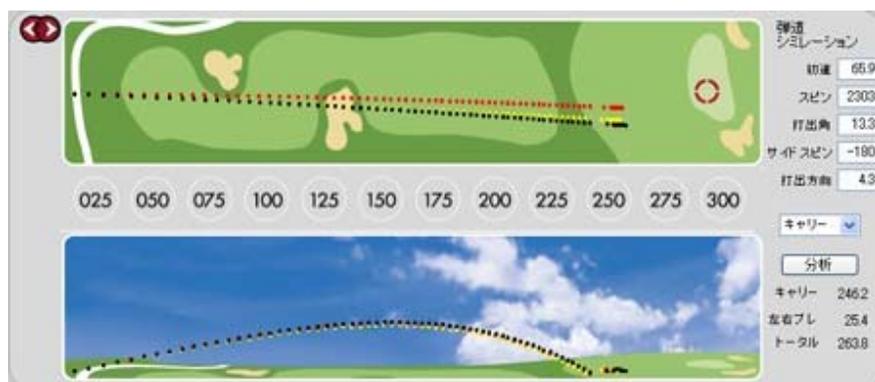
2-7 測定データ履歴のセッションデータを簡単にエクセルやテキストデータにできるの？

フィッティングモード画面の測定データ左上にあるアイコンをクリックすれば簡単なエクセルやテキストデータとして読みこみが完了します。



2-8 サブモードの弾道シミュレーションでプロットの色を選択したのですが、黄色や黒色に変わりました。どうしてですか？

フィッティングモード画面のサブモードをクリックして弾道シミュレーションを開きます。測定データ履歴のプロットセルをクリックしてショットのプロットの色を選択します。最後のショットには自動的に黄色が割り当てられます。測定データ履歴内で選択された最後のショットは黒が割り当てられます。ショットプロットの色を選択すると、このショットは別の色が選択されるまで黒のままになります。複数のショットは個別弾道データまたは測定データ履歴平均を示す一つの弾道データとして表示することが出来ます。



2-9 バーチャルゴルフ・モードで画面をもう 1 台のモニタに映したいのですが、パソコンの設定がうまくいきません。どうすればいいの？

お手持ちのパソコンを外部モニタに接続する設定をする必要があります。必ずパソコンの説明書か、サポート資料の PDF ファイル"バーチャルゴルフ場"を外部モニタに出力する手順"をお読み下さい。パソコンの設定さえできれば、後は簡単です。バーチャルゴルフ・モードのスクリーン左上の赤いアイコンをクリックするだけです。

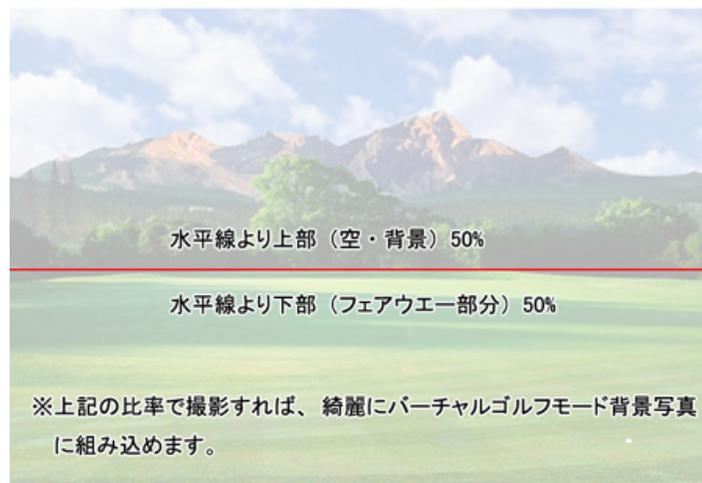


通常は **OFF** ですが、赤のアイコンを繰り返しクリックして、モニタの切り替えを行います。1は自分のパソコン画面、2は外部モニタにバーチャルゴルフ場をフルスクリーンで表示できます。 スクリーンを閉じる場合は左上の閉じるボタンをクリックして下さい。

2-10 自分で撮影したゴルフ場の画像に変えるには、どうすればできるの？

バーチャルゴルフ・モードの写真は簡単に変更する事が出来ます。採用したい写真のコピーを **C:\Program Files\AccuSport\VectorPro\Images** のフォルダーに挿入してください。写真は.jpg/gif/.bmp のどの拡張子にも対応し、解像度も変更する必要はありません。

Pro ソフトウェアが横 **758pixel**×縦 **522pixel** の既定解像度に自動変換します。**Image** フォルダーに写真を挿入後、バーチャルゴルフ・モード画面ののボタンをクリックし写真をご指定ください。(指定した写真はプログラムにて指定画像に内容変更されます。必ずコピーした写真をご使用ください。)



2-11 ヘッドスピードは計測でなく計算でだしていると聞いたけれど？

打ち出されたボールスピードの計測結果を基に、当社独自の計算式を用いてヘッドスピードを算出しております。サイドスピン、バックスピン量も考慮しておりますので、計算値ではありますが数値の精度は高くなっております。但し、ミスショットの場合はボール初速からの逆算のため、ヘッドスピードが実際より低く表示されることがあります。

2-12 パフォーマンスに表示する点数は何ですか？ ミート率は表示できないの？

Vector パフォーマンスは **AccuSport** 社が開発した独自の計算手法で、理想数値を **100** 点として評価。 ボールスピード、ヘッドスピード、飛距離、スピン量、打出角度、左右ブレなどを総合して計算しています。 アマチュアゴルファーの場合、**70** 点台以上ならばすぐれたショット。プロが打った場合、最高でも **90** 点前半に達してきます。また、パフォーマンスの表示はミート率に変更すること

も可能です。「詳細設定」のパフォーマンスで PTI を選択すればミート率がパフォーマンスに表示します。ミート率はボールスピードをヘッドスピードで割ったもので、通常は 1.4 から 1.5 の範囲内。数値が高いほど反発が良く、芯で球を捕えたことになります。

- 故障と考える前に -
(トラブルシューティング)

3 - 1 次の質問および問題に対処するには、以下のドライバーのインストール問題解決手順を参照してください。

アキュベクター Pro ドライバーをアップデートするにはどうすればいいですか？

設定ウィザードのフォーカスと露出の片方または両方に画像が映りません。

アキュベクター Pro に初めて電源を入れたとき、ハードウェアアップデートウィザードが立ち上がりません。

設定ウィザードのフォーカスと露出スクリーンの両方のカメラに、全く同じボールの画像が映っています。

クイックスタートガイドには 4 つのドライバーをインストールする必要があるとありますが、ウィザードでは 2 つしかインストールされませんでした。

このようなドライバー関連の問題は、以下の手順を行ってください。

ドライバーのインストール問題解決手順 (XP)

1. ウィンドウズ内のスタートをクリックします。
2. マイコンピュータを右クリックします。
3. 管理をクリックします。

4. デバイスマネージャをク

リックします。

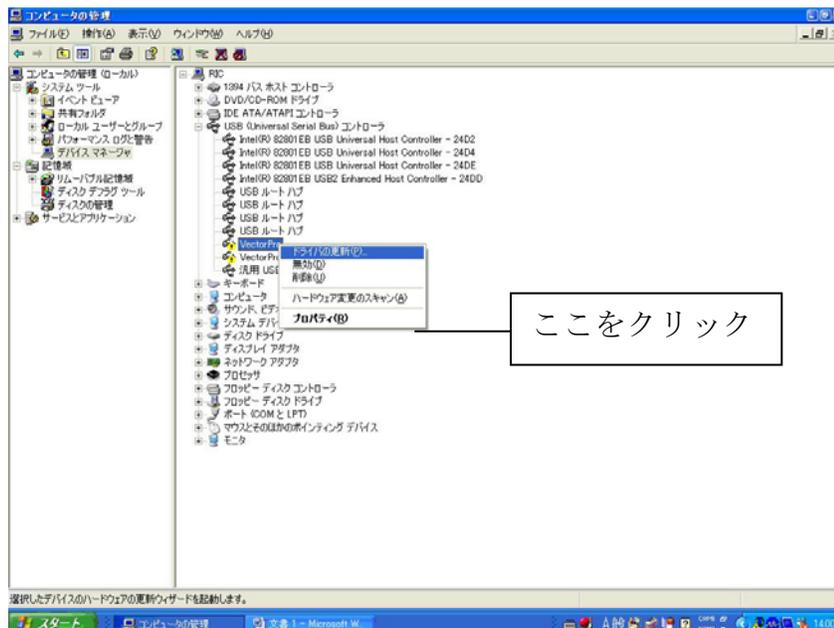
右側のパネルにインストールされたまたはコンピューターに接続されたハードウェアが表示されます。このウィンドウは以下のように見えます。



黄色い印はインストールされていないUSBドライバーを示します。

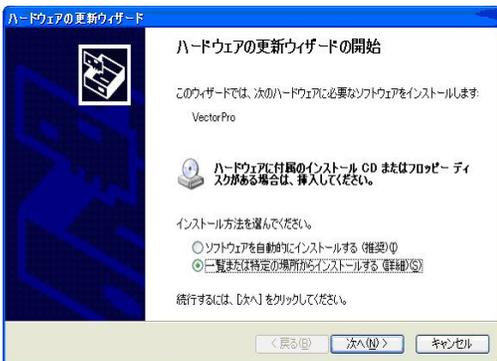
黄色の疑問符または感嘆符は、以下の手順に従ってドライバーがインストールされなければならないことを示します。

1. 最初にインストールを行う USB デバイスまたは AccuSport アクキュベクターPro を右クリックします。
2. ダイアログボックスが表示されれば、ドライバーのアップデートをクリックします。

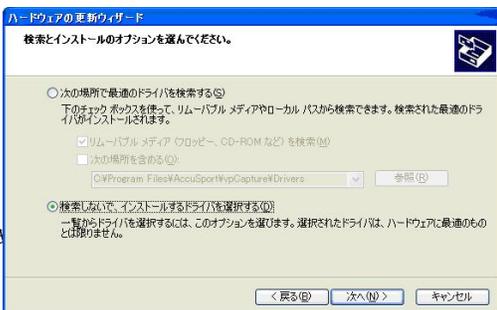




3. ハードウェアアップデートウィザードが表示されます。「ウィンドウズアップデートに接続してソフトウェアを検索してもよろしいですか?」という質問に対して、「いいえ、今回は行いません」を選択します。「次へ」をクリックします。

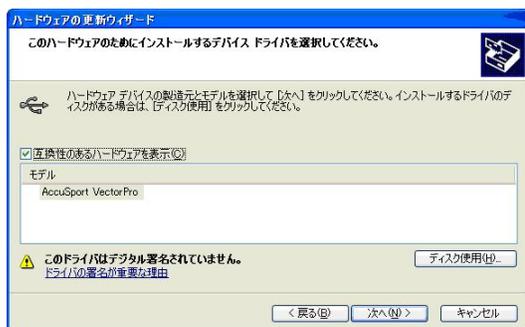


4. 「ウィザードは何をすればよいですか?」という質問に対して、「一覧または特定の場所からインストールする (アドバンス)」を選択して、「次へ」をクリックします。

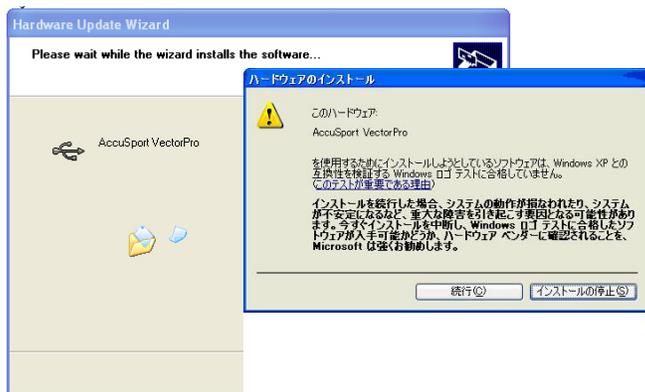


5. 「検索およびインストールのオプションを選択してください」と表示されれば、「検索をしない。インストールする

ドライバーを選択する」をクリックします。「次へ」をクリックします。



6. 「このハードウェアにインストールするデバイスドライバーを選択」と表示されれば、「AccuSport アキュベクターPro」を選択します。「次へ」をクリックします。



7. 警告スクリーンが表示されれば、「続ける」をクリックします。



8. ハードウェアアップデートウィザードの完了ウインドウが表示されれば、「完了」をクリックします。

この手順を繰り返して、インストールされていない「USB 装置」および「アキュベクターPro」ドライバをインストールします。この手順でドライバーがインストールできない場合は、カスタマーサポートまで連絡してください。

3 - 2 ショットを打ちましたがアキュベクターProはボール画像を撮りません。

パソコンが最高速度で起動していないか、スリープモードに入ろうとしている可能性があります。コンピューターが最高速度で起動していることを確認してください。

1. ウィンドウズのスタートボタンをクリックします
2. コントロールパネルを右クリックします
3. パフォーマンスとメンテナンスを選択します
4. 電源オプションを左ダブルクリックします (ウィンドウズがクラシック表示の場合は、直接電源オプションに進み左ダブルクリックします)
5. 電源設定ドロップダウンメニューから常にオンを選択後適用を選択し、OK をクリックします。その後コンピューターを再起動します。
6. 問題が解決されない場合はカスタマーサポートに連絡してください。

* ウィンドウズ Vista の詳しい手順はユーザーガイド 15 ページをご覧ください。

3 - 3 画面上にボールの一部またはボールが一つだけ表示されるか、または一つも表示されません。

1. 本機がマットと同レベルにあることを確認します。
2. ボール画像が画面上部で切れている場合は、本機の高さを上げます。ボール画像が画面側面で切れている場合は、本機を飛球線に沿って前方、また

は後方にずらして2個のボールが画像画面の中央にくる位置に設置して下さい。

3. 各ドライバーショットの結果が異なる場合、アキュベクターPro画面のメニューバーにあるオプションをクリックし、マイクロフォンの感度を低または中に設定します。低に設定されていてアキュベクターProが起動しない（ビープ音が鳴らない）場合は、感度を中に変更します。

3 - 4 ドライバーは問題ないのに、アイアンではボール画像が撮れません。

1. アキュベクターProがマットと同じレベルにあり、カメラより下の位置でボールを打っていないことを確認します。
2. ボール画像が側面で切れている場合は、設定テンプレートを使用してボールがしくティーアップされているかどうかを確認します。
3. アイアンのスイング速度が85pmh以下の場合、アドバンスモードの遅延設定を中に変更します。
4. ボールを本機から35センチの位置で、レンズに対する中央線にもう少し近い位置にティーアップします。

3 - 5 奇妙なまたは不正確な測定値が表示されます。

この原因には、光の状態、設定のずれ、不適格な初期設定、またはバッテリーの電源不足が考えられます。

1. 設定ウィザードのフォーカス、露出および設定ステップを繰り返し、露出設定が上下のカメラ共に155±3であることを確認します。
2. ボールは適切にマーキングされていること、およびソフトウェアはスパットやロゴではなくマーキングを読み取っていることを確認してください。
3. 問題が解決されない場合は、アキュベクターPro画面のメニューバーにある「初期設定」をクリックし、風速、高度および温度が正しく設定されていることを確認します。
4. バッテリーの電源が低い場合、充電を行うか別の電源を使用します。

3 - 6 室内では問題ないのに、屋外ではデータがおかしくなりました。

屋外では、日差しの強い状態や光量が変化する状態なので、露出を抑える必要がありおます。屋外に設置したときは、必ず「設定ウィザード」を使用してフォーカスと露出を再調整してください。また、室内に戻る際には、必ず露出を再調整してください。

エラーメッセージの解説

測定エラー

2つのボールの画像合成が機能していない可能性があります。スクリーン上段の設定ボタンからアドバンスモードを起動し、左側の一番上にボールが2つ写っているか確認してください。2つ写っていない場合は、設定ウィザードを起動してもう一度露出、フォーカスの設定及び合成をやり直してください。

分析が中断されました

このメッセージは、ボールの打撃が正しく捕捉されなかったことを示します。

ボールが近すぎる

ボールが本機から30センチ以内の位置にあります。ボールが本機から35センチの位置にティーアップ/置かれていることを確認して、次のショットを打ちます。

ボールが遠すぎる

ボールがアキュベクターProから43センチ以上の位置にあります。ボールが本機から35センチの位置にティーアップ/置かれていることを確認して、次のショットを打ちます。

調整に失敗

レンズ調整が正しく行われるためには、設定ウィザードのフォーカスと露出の上下両方のカメラスクリーン内にボールが完全に映っていなければなりません。レンズから直接外側にティーアップします。必要であれば長いティーを使用して両方の画像を捕捉します。

ボール以外に反射または明るい物体が見えていないことを確認します。プレート、ティー、または他のボール等の物体をフロアから取り除き、反射する可能

性のある磨かれた金属製の柱や窓等の反射物がバックグラウンドにないことを確認します。

ティーが明るい物体として表示されないよう、設定ウィザードを使用するときは色の黒いティーを使用します。ボールを打つときは黒いティーを使用する必要はありません。

ボール速度を確認

ボール速度が 21mph 以下または 235mph 以上です。これはボールのマーキングが不正確である場合にも起こることがあります。

コントラストを確認

ボールとボール周囲の背景との明るさ (コントラスト) を比較します。設定ウィザードを使用して露出を調整します。

打出角度を確認

アキュベクターPro「初期設定」で、右利きプレーヤーの場合に左利き、また左利きプレーヤーの場合に右利きに設定されていないことを確認します。これはトップしたショットも示します。

側面角度を確認

側面角度が (+/- 12度) 以上です。

ボールの輪郭がはっきりしない

ボール/ティーの位置が正しくないか、フォーカスおよび調整手順が正しく行われていません。付属のテンプレートを使用して、ボールがアキュベクターProから35センチの位置および適切なヒットゾーン内で打たれたことを確認します。距離が不正確な場合は、設定ウィザードを使用してフォーカスと露出をリセットし、レンズ調整を行います。

野外の非常に明るい場所でボールを打つ場合、各カメラの露出を約 155 (+/- 3) に設定する必要がある場合があります。これを行うには、オプションをクリックして「設定ウィザード」を使用します。

破線が不明瞭

破線がない

ボールに正しくマーキングされていない可能性があります。

マーキングが小さすぎる

ボールのマーキングが不正確またはボールが汚れている場合、または 2 つの点または線以外に多くのマーキングがある場合は、マーキングをやり直すかボールを交換します。

ボールが見つからない

このメッセージは、画像画面内にボールがない、ボールが一つだけ見える、またはボールの一部だけ見える場合に表示されます。設定テンプレートを使用してボールが正しい位置で打たれたことを確認して下さい。ボールのティーアップ位置が正しい場合は、「設定ウィザード」を使用してフォーカスと露出をリセットし、レンズを再調整します。

設定テンプレートを使用して、ボールが適切なヒットエリアにティーアップされたことを確認します。右利きプレーヤーの場合、これは通常アキュベクター Pro の右端と一直線になっています。左利きプレーヤーの場合、これは通常アキュベクター Pro の左端と一直線になっています。

スイング速度の遅いプレーヤーの場合、ショットが正しく捕捉されるまで飛球線に沿ってティーアップ位置を前方に調整し直して下さい。

付録

付録 A : レポートのサンプル

AccuVectorPro フィッティング・レポート

For: Demo
Activity: 03/23/2006フィッティング

アイテム	データ一覧	キャリー飛距離	左右ブレ	トータル飛距離	ボール初速	打出角	バックスピン	サイドスピン量	打出方向	クラブスピード	パフォーマンス
ドライバー-3 12 O R		225.3	-15.8	244.9	64.6	11.8	2094	12		43.8	76.4
ドライバー-3 12 O R	3	218.9	-31.1	241.5	65.3	11.8	1555	609	-3.1	44.0	67.2
ドライバー-3 12 O R	2	236.4	-20.5	256.6	66.3	11.7	1974	230	-3	44.8	77.5
ドライバー-3 12 O R	1	220.6	4.2	236.7	62.4	11.8	2752	-802	-4.7	42.5	84.6
ドライバー-2 10 S R		241.7	-9.1	258.7	64.5	15.3	2254	151		43.7	83.8
ドライバー-2 10 S R	3	241.6	-4.3	256.2	63.5	15.4	2008	-413	-4.4	43.3	90.1
ドライバー-2 10 S R	2	234.7	-33.3	255.1	65.6	14.4	1594	703	-1.7	44.2	72.3
ドライバー-2 10 S R	1	248.7	10.3	264.9	64.4	16.1	2361	163	3.8	43.7	88.9
ドライバー-1.9.5 S		237.7	-44.0	255.1	65.1	15.2	2173	745		44.1	69.6
ドライバー-1.9.5 S	3	225.9	-58.7	244.8	66.0	13.9	1842	1296	-4.9	44.6	56.9
ドライバー-1.9.5 S	2	258.0	-30.1	272.8	65.7	18.0	2544	353	-3.2	44.7	82.9
ドライバー-1.9.5 S	1	229.3	-43.2	247.6	63.5	13.6	2132	586	-5.9	42.9	68.9

Notes:

14 / Sep 2006 10:07

Page 1 of 1



フィッティング・レポートには各ショットの弾道分析および打ち出し測定値が表示されます。項目の平均値は、パフォーマンス、キャリーまたはオフラインなどが黄色で各ショットの先頭に表示します。

AccuVectorPro レッスン・レポート

For: Demo
Activity: 03/23/2006フィッティング

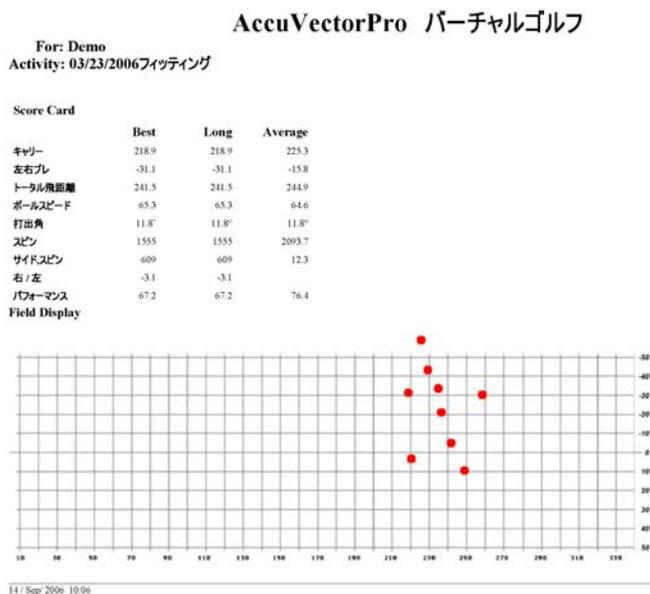
アイテム	データ一覧	キャリー飛距離	左右ブレ	トータル飛距離	ボール初速	打出角	バックスピン	サイドスピン量	打出方向	クラブスピード	パフォーマンス
ドライバー-1.9.5 S		237.7	-44.0	255.1	65.1	15.2	2173	745		44.1	69.6
ドライバー-1.9.5 S	1	229.3	-43.2	247.6	63.5	13.6	2132	586	-5.9	42.9	68.9
ドライバー-1.9.5 S	2	258.0	-30.1	272.8	65.7	18.0	2544	353	-3.2	44.7	82.9
ドライバー-1.9.5 S	3	225.9	-58.7	244.8	66.0	13.9	1842	1296	-4.9	44.6	56.9
ドライバー-2 10 S R		241.7	-9.1	258.7	64.5	15.3	2254	151		43.7	83.8
ドライバー-2 10 S R	1	248.7	10.3	264.9	64.4	16.1	2361	163	3.8	43.7	88.9
ドライバー-2 10 S R	2	234.7	-33.3	255.1	65.6	14.4	1594	703	-1.7	44.2	72.3
ドライバー-2 10 S R	3	241.6	-4.3	256.2	63.5	15.4	2008	-413	-4.4	43.3	90.1
ドライバー-3 12 O R		225.3	-15.8	244.9	64.6	11.8	2094	12		43.8	76.4
ドライバー-3 12 O R	1	220.6	4.2	236.7	62.4	11.8	2752	-802	-4.7	42.5	84.6
ドライバー-3 12 O R	2	236.4	-20.5	256.6	66.3	11.7	1974	230	-3	44.8	77.5
ドライバー-3 12 O R	3	218.9	-31.1	241.5	65.3	11.8	1555	609	-3.1	44.0	67.2

Instructor Notes:

レッスン・レポートには練習の種類が示され、各ショットの弾道分析と打ち出し測定値が表示されます。練習



を行うべき箇所がリストアップされ、これに基づいてインストラクターにより問題の特定および練習方法が与えられます。



バーチャルゴルフは、最後、ベスト（選択された成績測定に基づく）および最長ショットの主要ショット変数が表示されたスコアカードです。

VECTOR
PRO

AccuVectorPro 測定データ分析

For: Demo
Activity: 03/23/2006フィッティング

Selected Shot
ボール初速 (MPS): 66.3 ボール軌道: 1974 打出角: 11.7 サイドスピン: 230 打出方向: -3.0 キュー: 236.4 左右ブレ: -20.5 トータル飛距離: 256.6

What If Shot
ボール初速 (MPS): 63.5 ボール軌道: 2132 打出角: 13.6 サイドスピン: 386 打出方向: -5.9 キュー: 209.0 左右ブレ: -36.7 トータル飛距離: 227.0



14 / Sep 2006 09:41

Page 1 of 1



測定データ分析表には、ショットの打ち出し角度またはバックスピン量の増減がどのように影響するかが表示されます。スプレッドシートの各セルはショットのヤード数を示します。緑のセルは距離の増加、赤のセルは距離の減少、黒のセルは変化がないことを示します。ここに示した例では、表の下のグラフは元の弾道シミュレーションが黄色で、またより大きな打ち出し角度での「もしも」ショットが緑で示されています。

AccuVectorPro 測定データ詳細

For: Demo
Activity: 03/23/2006フィッティング

アイテム	データタイプ	キュー	ボール初速	左右ブレ	トータル飛距離	ボール初速	打出角	バックスピン	サイドスピン	打出方向	クラブスピード	パフォーマンス
ドライバー-1, 9.5 S	1	237.7	-44.0	255.1	65.1	15.2	2173	745			44.1	69.6
ドライバー-1, 9.5 S	2	229.3	-43.2	247.6	63.5	13.6	2132	586		-5.9	42.9	68.9
ドライバー-1, 9.5 S	3	258.0	-30.1	272.8	65.7	18.0	2544	253		-3.2	44.7	82.9
ドライバー-1, 9.5 S	3	225.9	-58.7	244.8	66.0	13.9	1842	1296		-4.9	44.6	56.9
ドライバー-2 10.5 R	1	241.7	-9.1	258.7	64.5	15.3	2254	151			43.7	83.8
ドライバー-2 10.5 R	1	248.7	10.3	264.9	64.4	16.1	2361	163		3.8	43.7	88.9
ドライバー-2 10.5 R	2	234.7	-33.3	255.1	65.6	14.4	1594	703		-1.7	44.2	72.3
ドライバー-2 10.5 R	3	241.6	-4.3	256.2	63.5	15.4	2808	-413		-4.4	43.3	90.1
ドライバー-3 12.0 R	1	225.3	-15.8	244.9	64.6	11.8	2094	12			43.8	76.4
ドライバー-3 12.0 R	1	220.6	4.2	236.7	62.4	11.8	2752	-802		-4.7	42.5	84.6
ドライバー-3 12.0 R	2	236.4	-20.5	256.6	66.3	11.7	1974	230		-3	44.8	77.5
ドライバー-3 12.0 R	3	218.9	-31.1	241.5	65.3	11.8	1555	609		-3.1	44.0	67.2

14 / Sep 2006 10:02

Page 1 of 1

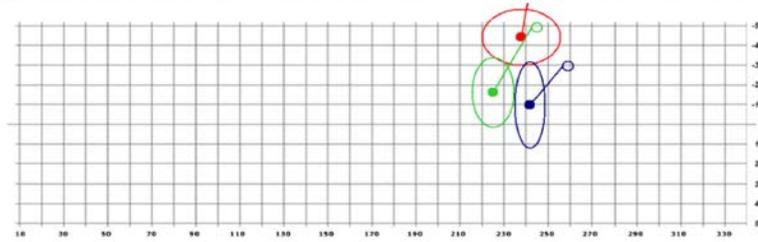


測定データ詳細には測定データ履歴で選択された情報が表示されます。各ショットグループのショットの詳細およびサマリーが含まれます。

AccuVectorPro 測定データ

For: Demo
Activity: 03/23/2006フィッティング

アイテム	データー値	キャッチ機能種	左右ブレ	トータル機能種	ボール初速	打出角	バック、スピ	サイド、スピ	打出方向	クラブスピード	パフォーマンス
ドライバー-1 9.5 S	237.7		-44.0	255.1	65.1	15.2	2173	745		44.1	69.6
ドライバー-2 10.5 R	241.7		-9.1	258.7	64.5	15.3	2254	151		43.7	83.8
ドライバー-3 12.0 R	225.3		-15.8	244.9	64.4	11.8	2094	12		45.8	76.4



14 / Sep 2006 10:05

Page 1 of 1

VECTOR
PRO

測定データは、測定データ履歴データのサマリーです。下のプロットには各サマリーのショット位置（黒い点）および各ショットグループの標準偏差（白い点）が表示されます。

付録 B : マイクロソフト・ エクセルまたはテキストファイルへの書き出し

マイクロソフト・ エクセルへのデータの書き出し: (お使いのパソコンにマイクロソフト・ エクセルがすでにインストールされていなければなりません) フィッティング・ モード画面の測定データ履歴の左上にある XL アイコンをクリックします。測定データ履歴からのデータが含まれたスプレッドシートが開きます。

列が縮小されている場合は、列全体を反転表示し、「Format」、「Row」および「Unhide」を選択することで詳細を表示することができます。

スプレッドシートをお使いのパソコンに保存します。

テキストファイルへのデータの書き出し: フィッティング・ モード画面の測定データ履歴の左上にあるテキストファイルアイコンをクリックします。データは shot.txt として保存され、自動的にノートパッドに表示されます。ドキュメントをお使いのパソコンに保存します。